

---

# 年 報

---

第37号 令和元年度

八 戸 市 博 物 館  
八戸市南郷歴史民俗資料館  
八戸市史跡根城の広場

# 目 次

I	事業概要	
	1. 博物館	
	(1) 常設展示	1
	(2) 特別展示	3
	(3) 教育普及	12
	(4) 出版活動	17
	(5) 資料収集・保存	19
	(6) その他	20
	2. 南郷歴史民俗資料館	
	(1) 常設展示	21
	(2) 特別展示・企画展示	22
	(3) 教育普及	23
	(4) 資料収集・保存	24
II	管理運営概要	
	1. 博物館	
	(1) 日記抄	25
	(2) 資料の利用状況	32
	2. 南郷歴史民俗資料館	
	(1) 日記抄	37
	(2) 資料の利用状況	39
III	統計資料	
	1. 入館者利用状況	41
	2. 予算の概要	44
IV	施設のあらまし	
	1. 博物館	45
	2. 南郷歴史民俗資料館	46
	3. 史跡根城の広場	46
V	組織	
	1. 博物館協議会	48
	2. 博物館組織及び職員構成	49
	3. ボランティア	50

# I 事業概要

## 1. 博物館

博物館では本年度、夏季特別展として八戸市市制施行90周年記念特別展「八戸90年の歩み」及び秋季特別展「クマと生きる - 資料でたどる人と熊 -」を開催した。

夏季特別展「八戸90年の歩み」では、昭和4年の市制施行から現在に至るまでの歩みを関連資料と共に紹介し、八戸工業大学との共同研究成果をもとに、収蔵資料を活用体験型展示を行った。秋季特別展「クマと生きる - 資料でたどる人と熊 -」では、縄文時代から現代までの八戸地域におけるクマとの関わりを多角的に紹介し、大人から子供まで楽しめる展示とした。

また、無形資料展示室では閲覧用図書の実質化を図り、時期の合わせた関連図書を紹介しているほか、資料の収集においては昨年度に引き続き寄贈を受けた。

史跡根城跡環境整備事業は、整備活用検討委員会により史跡根城跡の老朽化した既存整備建物等の改修や未整備地区の整備方針を定める第2次整備基本計画を策定した。

### 1 - (1) 常設展示

#### 【考古展示室】

八戸及び八戸周辺から発見された縄文、古代、中世の出土品を展示。縄文時代では土器や貝塚、狩猟や漁撈などの生活道具、装身具などで人びとの暮らしを辿る。古代では、飛鳥から平安時代の集落や末期古墳群からの出土品を通して、蝦夷と呼ばれた人びとの暮らしを紹介。また中世では、八戸発祥の地といわれる史跡根城跡の出土品から当時の地方領主の暮らしを探る。

また、「じょうもの部屋」では縄文の模様付けや土器の接合などが体験できる。

#### ◎展示構成

縄文時代・・・343点 弥生時代・・・8点 古代・・・72点 中世・・・126点

#### ◎主な展示資料

国重文：「薬師前遺跡墓坑出土品」「丹後平古墳群出土品」

県重宝：「是川一王寺遺跡出土板状土偶」「縄文式土器」「鹿島沢古墳群出土品」

その他：「長七谷地貝塚出土品」「根城跡出土品」

#### 【歴史展示室】

現在の八戸の基礎となった八戸藩二万石の誕生から明治維新までを、藩主ゆかりの資料や市内旧家に伝わる古文書などで紹介する。八戸地方の歴史と産業が江戸を中心とする全国政治経済とどのように関連し、歩んできたか、八戸港の発達の様子や、近年まで常に当地方を脅かし続けた凶作・飢饉の様子とその原因を探りながら紹介する。

#### ◎展示構成

八戸藩誕生・・・3点 八戸城・・・58点 八戸の産業・・・26点 飢饉と百姓一揆・・・16点

郷土の先人たち・4点 近代の幕開け・2点

### ◎主な展示資料

郷地目録（八戸南部家文書）」「毘沙門天像（県重宝）」「黒呂色塗枝菊文螺鈿鞘大小拵」「八戸城新御殿復元模型」「八戸藩藩札」「農耕絵馬」「猪とススキ絵馬」「『飢饉卯辰築（複製）』」「版籍奉還之聴許書（八戸南部家文書）」「八戸藩知事辞令（八戸南部家文書）」「今測コレクション」

### 【民俗展示室】

衣食住、農業、商業などの生業、信仰などの資料で、厳しい風土の中を生きてきた八戸の人びとの生活を紹介します。また、「昭和の暮らし」のコーナーでは、季節に応じた資料を展示するなど、適宜入れ替えを行っている。

### ◎展示構成

いろりを囲んで・60点 海に生きる・31点 田畑を耕す・20点 こどもと学校・23点  
町の商い・23点 祈るところ・38点 昭和の暮らし・39点

### ◎主な展示資料

「カッコ」八戸沿岸で使用された磯舟実物。

「サシコツヅレ」明治時代頃まで着られた普段着。補強のため細かく糸が刺されている。

「南部小絵馬」南部地方独特の図柄の江戸時代の絵馬。

「山車人形」江戸時代の山車人形「神功皇后と武之内宿禰」

### 【無形資料展示室】

郷土に伝わる民謡、昔話、わらべ唄、方言、祭り、芸能、八戸の観光、市内学校の校歌を、映像と共に音声で紹介。タッチパネルで操作し、スピーカーやヘッドフォンで視聴。

### ◎八戸地方の民謡

南部あいや節、南部追分、おしまこ、八戸小唄、南部俵づみ唄、南部馬方三下がり、南部荷方節、南部よされ、南部甚句、よされ大漁節、なにやどやらなど12曲

### ◎八戸地方の昔話

猿と蟹の話、かくれ里の話、せんだん栗毛、すねこたんぽこ、からやぎの話、かぶ穴の酒、猿と地藏さま、ねずみと爺さま、米子と糠子、狐退治、メドチの恩返しの話など15話

### ◎八戸地方のわらべ唄

だまこ（お手玉唄）、大波小波（縄跳び唄）、いしきりますか（じゃんけん唄）、ここはどこ町だ（通りゃんせ唄）、つぶやつぶや（鬼きめ唄）など12曲

### ◎八戸地方の方言

浜での会話、夕方のだんらん、親子のかたらい、魚菜市场での会話、商家での会話、農作業での会話、年とりの会話、子どもたちの会話、縁日の会話など12話

### ◎八戸の祭り・芸能

三社大祭、えんぶり

### ◎八戸の観光

自然、食、体験、歴史

◎校歌

市内小中高等学校 96校

1 - (2) 特別展示

**第95回特別展**

**八戸市市制施行90周年記念特別展「八戸90年の歩み」**

期 間	7月13日(土)～8月25日(日)	40日間
入館者数	4,337人/40日(108人/日)	
展示資料数	144点	
印刷物	ポスター(B2判/カラー)	600枚
	リーフレット(A4判/片面カラー)	10,000枚
	招待券(7×19cm/カラー)	600枚
協力機関	八戸工業大学・八戸市立図書館・八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館・八戸市新美術館建設推進室	



令和元年(2019)は、昭和4年(1929)の市制施行から90年という節目であることから、市制施行90周年を記念する特別展を開催した。八戸市内に残る多数の郷土資料を年代ごとに紹介し、昭和・平成における八戸市の歩みを振り返った。併せて、八戸工業大学との共同研究から、写真撮影や展示に関連するクイズのアプリを作成し、体験型の展示を行ったほか、八戸出身デザイナー協力のもと、昭和初期の子ども服(洋服)の再現制作を行った。郷土の資料が物語る「これまでの八戸」に親しむと共に、世代を越えた対話を通して「これからの八戸」に思いを馳せる機会とした。

◎展示構成

第一部 八戸の90年を物語る

第二部 なつかしの八戸を体感する



展示風景



展示風景

## ◎特別展併催行事

①館外フィールドワーク「なつかしの八戸 - 根城編 -」 ※要申込

日時：8月10日（土）10時～12時

協力：八戸市立図書館 学芸員 滝尻 侑貴 氏

参加者数：4名（定員15名）、インターンシップ大学生4名

②はちのへ鳥瞰図×鉄道模型（展示）

日時：7月13日（土）・7月14日（日）

協力：八戸工業大学鉄道研究会

③特別展ギャラリートーク

日時：7月13日（土）・8月12日（月・祝）各日14時～

参加者数：のべ16名

④コレクショントーク「むかしの道具」

日時：7月20日（土）・7月27日（土）各日10時～

場所：博物館2階 体験学習室

参加者数：のべ25名



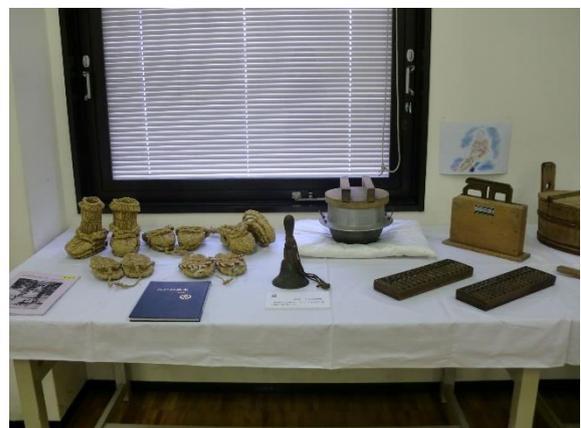
館外フィールドワーク



はちのへ鳥瞰図×鉄道模型



ギャラリートーク



コレクショントーク

## 7回特別展「クマと生きる -資料でたどる人と熊-」

期 間	10月5日(土)～11月17日(日)	38日間
入館者数	4,706人/38日	(123人/日)
展示資料数	325点	
印刷物	ポスター(B2判/カラー)	600枚
	リーフレット(A4判/片面カラー)	40,000枚
	招待券(7×19cm/カラー)	600枚
協力機関	青森県立郷土館・岩手県立博物館・盛岡市遺跡の学び館・浄法寺歴史民俗資料館・二戸市埋蔵文化財センター・二戸市歴史民俗資料館・秋田県立博物館・八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館・八戸市立図書館・八戸市視聴覚センター 児童科学館・日本クマネットワーク	



八戸地域における人とクマとの関係は縄文時代に遡り、市内遺跡からクマの牙を使った垂飾品やクマをかたどった石製品が見つかっている。本展では縄文時代から現代までのクマに関わる資料を展示し、狩猟対象であるクマや物語に登場するキャラクター化されたクマ、神聖な動物としてのクマなど、クマと人間の関係を多角的に紹介した。クマと関わりながら生きてきた歴史を振り返ること、人とクマとの関係を見つめ直す契機とした。

会期中、八戸市立図書館協力のもとクマの絵本の閲覧コーナーを設けたほか、クマと背比べができる表示や顔出しパネルなどを作成し、子供から大人まで楽しめる展示とした。

### ◎展示構成

1. クマを知る
2. クマを使う
3. クマを捕る
4. クマと生きる



展示風景



展示風景

## ◎特別展併催行事

### ①体験講座

「粘土でクマを作ってみよう」

講師：当館学芸員

日時：10月12日（土）1回目10:00～ 2回目14:00～

会場：博物館体験学習室

参加者数：のべ15人



「粘土でクマを作ってみよう」

「クマの教室 —ツキノワグマのアレやコレ—」

講師：当館学芸員

日時：10月20日（土）1回目10:00～ 2回目14:00～

会場：博物館体験学習室

参加者数：のべ12人



「クマの教室」

### ②講演会

「共生（ともいき）の世界を目指した人々

—『八戸藩庁日記』と秋田マタギの実相を求めて—」

講師：東北芸術工科大学 教授 田口 洋美氏

日時：10月26日（土）13:30～15:30

会場：八戸市博物館体験学習室

参加者数：51人



「共生の世界を目指した人々」

### ③「クマ限定！ぬいぐるみおとまり会」

日時：10月15日（火）

会場：八戸市博物館

参加者数：33人



「ぬいぐるみおとまり会」

### ④「博物館に“ぽすくま”がやってくる」

日時：11月3日（日）10:00～16:00

会場：八戸市博物館講義室前

協力：根城郵便局



「博物館に“ぽすくま”がやってくる」

## 企画展「新収蔵資料展」

期 間 4月27日（土）～5月26日（日）  
 入館者数 2,601人／27日（96人／日）  
 展示資料数 296点

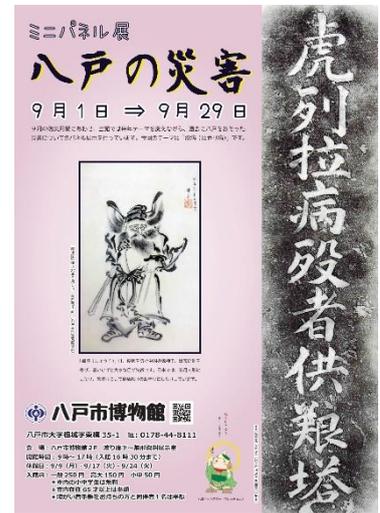
平成30年度に寄贈された考古・歴史・民俗各分野の新収蔵資料を展示した。考古分野では鹿島沢古墳群出土土師器、歴史分野では八戸藩の上級藩士である遠山家伝来の古文書や武具類、市指定文化財を含む正部家家伝来の古文書や刀剣類、民俗分野ではえんぶり烏帽子などを紹介した。



## ミニパネル展「八戸の災害」

期 間 9月1日（日）～9月29日（日）  
 入館者数 1,353人/26日（52/日）  
 展示資料数 32点（うちパネル18点）

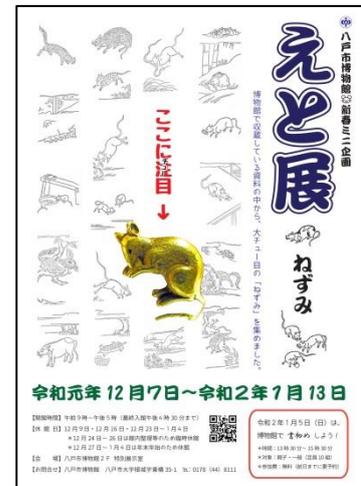
防災意識の高揚を目的として、毎年、防災月間の9月に併せて開催している。当時の文献や供養塔等の石碑の写真をもとに、天明の飢饉や明治のコレラ流行等の八戸の疫病を取り上げた。疫病についてパネルで説明すると共に、厄除けに用いたといわれる赤べこやさるぼぼなどの郷土玩具や鍾馗の掛け軸を展示した。



## 新春ミニ企画「えと展 - ねずみ -」

期 間 12月7日（土）～1月13日（月・祝）  
 入館者数 562人/23日（24人/日）  
 展示資料数 69点

収蔵資料の中から、令和2年の干支である「ねずみ」に関する資料と、十干十二支・暦に関する資料を紹介した。いのししをモチーフにした郷土玩具、紙芝居、ネズミ捕り器のほか、大黒天と共に描かれた掛け軸などを展示した。



## 企画展「えんぶり展」

期 間 2月1日(土)～3月15日(日)  
入館者数 1,852人／40日(46人／日)  
展示資料数 54点

国重要無形民俗文化財に指定されている、八戸の代表的な郷土芸能「えんぶり」の歴史や内容について、えんぶり烏帽子や衣装等で紹介した。

収蔵資料に加え、今回は藩日記に記された「田植」「えぶりすり」についても紹介した。また、2月18日・19日にはギャラリートークを行った。



展示風景

## 企画展「ひな人形展」

期 間 2月1日(土)～3月15日(日)  
入館者数 1,852人／40日(46人／日)  
展示資料数 126点

当館は八戸の商家に伝えられた享保雛、昭和期の古今雛のほか、日本各地の郷土雛・郷土人形を多数収蔵している。本展では、享保雛・古今雛だけでなく、郷土雛・郷土人形については毎年テーマを変えて展示を行っている。

今回は中国・四国地方の郷土雛と、日本各地の張子雛(張子人形)をテーマとして取り上げた。また、併せてひな人形の掛軸、八戸南部家旧蔵の雛膳ほか、展示を入れ替えながら近世の打掛3点を紹介した。

3月3日には、市キャラクター「いかずきんズ こうみちゃん」を招いてのギャラリートークを予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止とし、当日の来館者には解説シートを配付した。



展示風景



展示風景

## 特別展開催歴一覧

開催年度	名 称	分野	入館者数	期 間	日数	人/1日
昭和58	南部武士展	歴史	14,672	7月15日～8月14日	28日	524
昭和59	縄文の美～是川中居遺跡～	考古	2,150	1月10日～2月27日	40日	54
昭和59	八戸の南画家～雪焦～	歴史	6,725	4月25日～6月10日	41日	164
昭和59	土偶～縄文人の祈り～	考古	8,158	7月29日～9月24日	50日	163
昭和59	学秀仏～ふるさとの仏像～	歴史	3,682	10月20日～12月9日	41日	90
昭和60	津要和尚～足跡と作品～	歴史	5,399	4月27日～6月9日	35日	154
昭和60	東日本の小絵馬 ～ねがいと祈りの板絵～	民俗	5,383	7月28日～9月23日	49日	110
昭和60	縄文時代の馬淵川	考古	2,889	10月10日～12月8日	49日	59
昭和61	海のくらしと道具	民俗	4,506	4月27日～6月9日	33日	137
昭和61	東北の土人形	民俗	5,325	7月27日～9月23日	50日	106
昭和61	弥生時代 ～米づくりの始まる頃～	考古	3,072	10月10日～12月9日	49日	63
昭和62	奥州道中と参勤交代	歴史	4,693	4月29日～6月7日	32日	147
昭和62	南部馬と人々のくらし	民俗	5,876	7月26日～9月15日	44日	133
昭和62	青森県の貝塚	考古	1,992	10月10日～11月29日	25日	80
昭和63	市内神社仏閣秘宝展	歴史	3,881	4月29日～6月5日	28日	139
昭和63	縄文の漆工芸	考古	3,171	7月31日～9月4日	30日	106
昭和63	郷土刀剣展 ～八戸藩刀工の系譜～	歴史	2,574	10月9日～11月6日	24日	107
平成元	八戸俳諧のあゆみ	歴史	3,770	4月29日～6月4日	31日	122
平成元	いにしえの東日本 ～古墳文化をさぐる～	考古	4,270	7月30日～9月3日	30日	142
平成2	ひしぎし展～南部女性の美～	民俗	3,460	4月28日～5月27日	25日	138
平成2	縄文人の世界 ～縄文後期の生活と文化～	考古	3,374	7月28日～9月2日	30日	112
平成2	八戸城下町～城と人びと～	歴史	2,980	10月10日～11月25日	37日	81
平成3	描かれた役者たち ～松尾コレクション～	歴史	3,766	4月28日～6月2日	30日	126
平成3	八戸の古代 ～むかしの人びとのくらし～	考古	4,329	7月28日～9月2日	29日	149
平成3	なつかしの八戸 ～和井田登寄贈作品より～	歴史	3,702	10月10日～11月17日	32日	116
平成4	伝統の美・是川	考古	4,183	4月26日～5月31日	30日	139
平成4	八戸のイカ釣 ～イカの街のルーツを探る～	民俗	3,909	7月26日～9月6日	37日	106
平成4	音喜多コレクション	考古	2,220	10月10日～11月15日	30日	74
平成5	伝統の美 ～ふるさとの文化財～	歴史	4,349	7月14日～8月22日	34日	128
平成5	ワラと人々のくらし	民俗	2,686	10月3日～11月7日	30日	90
平成6	ミニチュアでみる世界の台所	民俗	6,087	4月29日～6月5日	30日	203

開催年度	名 称	分野	入館者数	期 間	日数	人/1日
平成6	八戸の漁撈用具	民俗	2,995	7月24日～9月4日	37日	81
平成6	中世の風景 ～よみがえる根城～	考古	7,611	9月25日～11月6日	35日	217
平成7	八戸の民芸	民俗	4,121	4月29日～6月4日	30日	137
平成7	武人たちの魂 ～八戸をめぐる南部氏たち～	歴史	6,386	7月23日～9月3日	37日	173
平成7	新発見考古速報展	考古	7,496	9月23日～10月15日	18日	416
平成8	マヤ文明の遺産展	歴史	13,015	4月28日～6月2日	30日	434
平成8	昭和30・40年頃の暮らしと遊び	民俗	8,496	7月20日～8月25日	32日	265
平成8	先人たちの足跡 ～八戸を掘る～	考古	2,535	10月5日～11月10日	30日	85
平成9	風張遺跡の縄文社会	考古	3,529	7月20日～8月24日	31日	114
平成9	今淵コレクション ～正太郎・せつ夫妻の世界～	歴史	6,118	9月20日～11月3日	35日	175
平成10	子どもの文化史 ～産業・教育・玩具～	民俗	6,457	7月19日～8月23日	32日	202
平成10	武者絵の中の英雄たち	歴史	4,391	9月20日～11月3日	37日	119
平成11	青い目の人形 ～人形が見た昭和の暮らし～	歴史	6,222	7月18日～8月29日	37日	169
平成11	草原の国モンゴル ～遊牧民の暮らしと歴史・文化	歴史	5,432	9月25日～11月7日	37日	147
平成12	日本名刀展	歴史	5,327	7月16日～8月27日	36日	148
平成12	宮廷衣装展 ～梨本宮家と皇族妃衣装～	歴史	9,518	9月23日～11月5日	38日	250
平成13	八戸藩～大名の江戸と国元～	歴史	6,683	7月15日～8月26日	37日	180
平成13	切手 ～ニッポンをふりかえる～	歴史	7,990	9月23日～11月4日	37日	214
平成14	トイレ今昔 ～世界と日本のかわや文化～	民俗	8,208	7月14日～8月25日	38日	222
平成14	江戸からくり人形展 ～よみがえるテクノロジー～	歴史	9,637	9月22日～11月4日	39日	247
平成14	ふるさとのオモチャコ展 ～国めぐり～	民俗	3,023	11月23日～12月23日	28日	107
平成15	八戸の俳諧	歴史	3,910	4月26日～6月8日	39日	100
平成15	大相撲展 ～八戸市博物館場所～	民俗	6,543	7月12日～8月24日	39日	167
平成16	樺太アイヌ民俗誌	民俗	4,893	7月17日～8月29日	39日	125
平成16	南部氏と根城	歴史	6,237	9月25日～11月7日	39日	160
平成17	戦争と八戸市民 ～苦難とともに～	歴史	6,047	7月9日～8月21日	39日	155
平成17	忍者展	歴史	12,185	9月23日～11月6日	39日	312
平成18	吉田初三郎と八戸	歴史	6,098	7月15日～8月20日	34日	179
平成18	美女は生まれる ～江戸美人の化粧術～	歴史	4,119	9月23日～11月5日	39日	106
平成19	江戸 妖怪物語	歴史	13,735	7月21日～8月26日	33日	416
平成19	鉄道展 ～地域を拓いて線路は続く～	歴史	8,961	9月22日～11月4日	39日	229

開催年度	名 称	分野	入館者数	期 間	日数	人/1日
平成20	はちのへのお寺さん	歴史	6,505	9月20日～11月 3日	39日	166
平成20	学校に行こう ～八戸の近代教育～	歴史	4,619	7月19日～ 8月24日	33日	140
平成21	土偶展―東北の北と南―	考古	11,345	6月13日～ 7月26日	39日	290
平成21	八戸のみなど	歴史	5,177	9月19日～11月 8日	47日	109
平成22	八戸三社大祭展	歴史	4,000	7月17日～ 8月29日	39日	103
平成22	お酒の文化史	民俗	4,874	9月18日～11月 7日	45日	108
平成23	昭和の暮らし	民俗	4,129	7月 9日～ 8月21日	44日	93
平成23	昭和の家族～絆・きずな～	民俗	5,019	11月 5日～12月18日	39日	128
平成24	縄文人の一生	考古	3,360	8月 8日～ 9月17日	38日	88
平成24	災害と八戸	民俗	3,730	10月13日～11月25日	39日	95
平成25	世界の鳥のおもちゃ	民俗	3,783	7月 6日～ 8月25日	46日	82
平成25	三陸 ～豊かな海の歴史と民俗～	民俗	3,593	9月28日～11月10日	39日	92
平成26	八戸と9人の藩主	歴史	5,608	7月 5日～ 8月24日	47日	119
平成26	幕末明治の浮世絵探訪展	民俗	4,016	9月27日～11月 3日	37日	118
平成27	かつて戦争の時代に ～記憶を継承するために～	民俗	3,479	7月11日～ 8月30日	45日	77
平成27	八戸フード記～自然・人・食～	民俗	4,160	10月 3日～11月15日	39日	106
平成28	かっぱ展	民俗	5,420	7月16日～ 8月21日	33日	164
平成28	根城のお殿様の手紙	歴史	2,637	10月 8日～11月13日	32日	82
平成29	キレモノ～八戸市博物館所蔵刀 剣資料展～	歴史	4,765	7月 8日～8 月27日	47日	101
平成29	米 ～育てる・食べる・祈る～	考古 歴史 民俗	3,048	10月 7日～11月12日	33日	92
平成30	エジソンの発明品展	民俗	3,652	7月21日～ 8月26日	34日	107
平成30	丹後平古墳群と蝦夷の世界	考古	3,132	10月 6日～11月 4日	26日	120
令和元	八戸90年の歩み	歴史 民俗	4,337	7月13日～ 8月25日	40日	108
令和元	クマと生きる ～資料でたどる人と熊～	考古 歴史 民俗	4,706	10月 5日～11月17日	38日	123

## 1 - (3) 教育普及

### 【博物館クラブ】

月/日	講座内容	対 象	定 員	参加者	講 師
5/3(金)	戦国武将の紙かぶと	親子・一般	各10組 (2回)	16人	当館学芸員
5/5(日)	赤ちゃん集合 粘土で手形・足形作り	乳幼児	各15組 (2回)	84人	当館学芸員
5/26(日)	陶芸教室(成形)	小学生～一般	30人	23人	陶芸家 沼畑 優 氏
8/11(日)	陶芸教室(絵付)		希望者	4人	
6/15(土)	草木染め	親子	15組	14人	天内 みどり 氏
7/6(土)	からくり貯金箱づくり	親子	15組	30人	木工作家 高橋 みのる 氏
7/28(日)	ガラス工作に挑戦!	親子・一般	15組	18人	ガラス作家 石橋 忠三郎 氏
11/16(土)	つるの編み方	小学生以上の 親子	10組	6人	当館学芸員
12/8(日)	しめ飾り作り	親子・一般	20人	27人	寿の会
2/2(日)	銭太鼓づくり	親子・一般	15組	0人	当館学芸員
2/22(土)	貝びな作り	親子・一般	15組	14人	当館学芸員
延べ					236人参加

### 【おとなの博物館クラブ】 ※対象：高校生以上

◎染色講座「紅花と紫根」

講師：天内 みどり 氏

日時：10月6日（日） 10:00～12:00

会場：体験学習室

募集：12人/参加者：13人（一般）

◎資料の取扱方法「掛軸と巻物」

講師：当館学芸員

日時：1月11日（土） 10:00～12:00

会場：講義室

募集：10人/参加者：5人（一般）

## 【市民講座】

月/日	演 題	講 師	定 員	参加者
11/30(土)	犬追物図に描かれた光景	福島 茜 氏 (もりおか歴史文化館学芸員)	60人	17人
12/21(土)	八戸は名馬の産地	植月 学 氏 (帝京大学文化財研究所准教授)	60人	43人
1/19(日)	糠部三十三札所巡り	滝尻 善英 氏 (青森県文化財保護協会)	60人	84人
2/9(日)	えんぶりの見方入門	古里 淳 (当館館長)	50人	40人
延べ 184人参加				

## 【八戸城下めぐり】

5月18日(土) 9:00～11:00 13人 (定員15人)

講師：当館学芸員

10月19日(土) 雨天のため中止

## 【その他】

### ◎講師等派遣依頼

月/日	内 容	場 所	講 師
10/8(火)	鷗盟大学 「青い目の人形」	島守コミュニティセンター	古里館長
11/19(火)	市川公民館高齢者教室 「新選組と青森県」	市川公民館	野沢学芸員
11/23(土)	武家拠点科研・青森(南部)研究集会 「根城南部氏とその城下」	南部町立町民ホール	船場学芸員
1/12(日)	島守地区自治会歴史講座 「島守の歴史について」	島守コミュニティセンター	古里館長
2/7(金)	岩手県立埋蔵文化財センター 「掘立柱建物の構造と変遷」	岩手県立埋蔵文化財センター	中村 嘱託職員
2/15(土)	映像利用学習会 「えんぶりの見方入門」	児童科学館	古里館長

## ◎出前授業

### 昔の暮らし

月/日	学校名・学年	内 容	担 当
11/26(火)	旭ヶ丘小学校 3 学年	昔の道具の説明	山野学芸員
1/28(火)	第一養護学校 3 学年	昔の道具の説明・洗濯	山野学芸員
2/ 7(金)	柏崎小学校 3 学年	昔の道具の説明・着付け 石臼・水汲み・洗濯	山野学芸員・野沢学芸員・落合学芸員

### えんぶり

月/日	学校名・学年	内 容	担 当
2/ 3(月)	三条小学校 3・4 学年	えんぶりの歴史・概要	古里館長
2/ 6(木)	中居林小学校 6 学年	えんぶりの歴史・概要	古里館長
2/13(木)	島守小学校 全学年	えんぶりの歴史・概要	古里館長
2/14(金)	桔梗野小学校 3 学年	えんぶりの歴史・概要	古里館長
2/14(金)	吹上小学校 5 学年	えんぶりの歴史・概要	古里館長
2/27(木)	長者小学校 3 学年	えんぶりの歴史・概要	古里館長

## ◎根城史跡ボランティアガイド養成講座・自主研修

月/日	内 容	場 所	参加者	講 師
4/19(金)	根城南部氏の歴史	博物館会議室	14 人	八戸市立図書館学芸員
4/20(土)	史跡の発掘調査について	博物館会議室	13 人	学芸員
4/21(日)	根城の広場見学	根城の広場	6 人	学芸員
10/25(木)	館外研修「弘前藩歴史館・種里城」	弘前市・鱒ヶ沢町	21 人	外部講師
1/12(日)	根城とその城下	博物館会議室	21 人	学芸員
2/3(日)	南部政長の動向	博物館会議室	11 人	八戸市立図書館学芸員
3/1(日)	描かれた中世の建物	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止		嘱託職員
			延べ 86 人参加	

## ◎市制施行90周年記念事業

- ・中世衣装復元製作 with 千葉高

八戸市史跡根城の広場では、安土桃山期の建物を復原した本丸主殿内で、中世装束の着用体験を実施している。現在は鎧（大人用1・子ども用2）、小袖（大人用2・上流女性）を体験用に用いているが、庶民女性の小袖を追加製作することで、安土桃山時代の根城についての理解をより深めることを目的とし、復元製作を行った。



製作は、千葉学園高等学校生活文化科のご協力により、同科3年生の生徒4名が夏休みを利用して行った。完成した小袖は、10月5日に開催された史跡根城まつりのステージでお披露目を行い、広場本丸で開催した着装体験で使用した。

### <製作内容>

庶民女性小袖 1枚、庶民女児小袖 1枚

\*材料 平織りの麻布（日本の伝統色である <sup>だいだい</sup> 橙・<sup>こいくれない</sup> 濃紅 に染色済のもの）

\*復元型紙 立正大学文学部 佐多芳彦教授からアドバイスを頂き、『時代衣装の縫い方』栗原弘・河村まち子 源流社に掲載されている白小袖を参考に製作

- ・シンポジウム「根城・再考～更新される根城像～」

約300年間にわたり根城南部氏の居城であった根城は、現在の八戸の発展につながる「八戸発祥の地」として保存・整備が行われてきた。発掘調査成果を元に復原した安土桃山期の城館の姿は、中世遺跡の発掘・整備・復原における先駆的事例として全国的に高い評価を得ている。根城の復原以降、全国の中世城館の発掘・整備事例の増加や、近隣地域の城館の発掘調査が進み、研究は大幅に進展してきた。

市制施行90周年を記念し、中世城館を研究する県内外の研究者を一堂に会し、近年の発掘調査成果や全国の整備事例から、根城の史跡整備の意義を捉えなおすとともに、今後の「根城」研究と史跡整備・活用について広く周知することを目的とし、シンポジウムを開催した。

1. 日時 令和元年11月4日（月・祝）
2. 会場 八戸市総合福祉センター
3. 対象 一般
4. 参加者 120名
5. 参加料 無料
6. 主催 八戸市博物館
7. 後援 （公財）日本城郭協会・青森県考古学会
8. 内容 基調講演「中世城館の整備・復元、再整備を考える」  
加藤理文氏（公益財団法人日本城郭協会 理事）



研究報告1「根城以前・以後—北日本中世城館調査史—」  
工藤清泰氏（元青森県考古学会会長）

## 研究報告2「根城の建築文化から考える中世北奥社会」

中村隼人（八戸市博物館 史跡根城整備嘱託職員）

### パネルディスカッション

司会：工藤竹久氏（青森県文化財審議委員・史跡根城跡整備活用検討委員会委員長）

#### ◎「さわやか八戸 グッジョブ・ウィーク」

##### 「職場体験 インターンシップ・プログラム」

グッジョブは「職場体験を通して、自立性を高めるなど生きる力を育む」をテーマに、中学生が地域の職場を訪ね、実際に社会活動に参加する取り組みである。また、職場体験として市外中学校や高校の受け入れ、インターンシップとして大学生の受け入れも行っている。

令和元年度は、9校19名の生徒・学生が博物館での作業に取り組んだ。

種別	期間	学校名・学年	生徒数
グッジョブ	7月2日～4日	東中学校2年生	2名
		明治中学校2年生	2名
グッジョブ	7月2日～5日	市川中学校2年生	3名
グッジョブ	7月9日～11日	三条中学校2年生	3名
インターンシップ	8月7日～11日	八戸工業大学3年生	3名
		岩手大学3年生	1名
職場体験	9月18日～20日	むつ市立大湊中学校2年生	1名
グッジョブ	10月2日～4日	下長中学校2年生	3名
		第三中学校2年生	1名

#### 【博物館実習】

学芸員資格取得に係る実務実習を下記により実施した。

##### ◎受入期間

8月16日(金)～8月23日(金)（7日間、6人）※8月19日を除く。

##### ◎実習内容

関連施設見学、資料取扱方法、資料整理方法、教育普及活動ほか

##### ◎実習生（各校1名）

愛媛大学、国土館大学、東北芸術工科大学、文教大学、盛岡大学、立正大学（計6名）

## 1 - (4) 出版活動

### 【刊行物】

・年報第 36 号(平成 30 年度)	A4 判 白黒	54 ページ	300 部	2019. 6. 1 発行
・なつかしの八戸(小冊子) 「昭和の子どもたち」	A4 判 白黒	36 ページ	70 部	2019. 7. 20 発行
・なつかしの八戸(小冊子) 「三社大祭の思い出」	A4 判 白黒	36 ページ	50 部	2019. 7. 20 発行
・なつかしの八戸(小冊子) 「昭和の山車」	A4 判 白黒	36 ページ	50 部	2019. 7. 20 発行
・博物館だより 57 号	A4 判 白黒	4 ページ	750 部	2019. 12. 1 発行
・なつかしの八戸Ⅱ 「三社大祭・えんぶり」	A4 判 白黒	82 ページ	300 部	2020. 2. 14 発行
・八戸市博物館所蔵資料目録歴史編(10)	A4 判 白黒	50 ページ	300 部	2020. 3. 31 発行
・八戸市博物館研究紀要第 33 号	A4 判 白黒	62 ページ	300 部	2020. 3. 31 発行
・博物館だより 58 号	A4 判 白黒	4 ページ	750 部	2020. 3. 31 発行

### 【販売出版物一覧】(令和2年3月31日時点)

図 録 名	規 格	価 格	初版発行 年月日
目で見える八戸の歴史 3「海の暮らしと道具」	B5 判 70 頁 カラー	1,000 円	1986. 3. 30
目で見える八戸の歴史 6 「掘り起こされた南部氏の居城～根城～」	B5 判 77 頁 カラー	1,000 円	1989. 3. 31
東日本の小絵馬－ねがいと祈りの板絵－	B5 判 62 頁 白黒	1,000 円	1985. 7. 28
東北の土人形	B5 判 66 頁 白黒	1,000 円	1986. 7. 27
八戸藩刀工の系譜－郷土刀剣展－	B5 判 20 頁 白黒	300 円	1988. 10. 9
八戸俳諧のあゆみ	B5 判 34 頁 白黒	500 円	1989. 6. 10
ひしざし－南部女性の美－	B5 判 38 頁 白黒	600 円	1990. 4. 29
なつかしの八戸－和井田登寄贈作品より－	A4 判 208 頁 白黒	2,000 円	1991. 10. 10
八戸のイカ釣	B5 判 36 頁 白黒	700 円	1992. 7. 26
音喜多コレクション目録	B5 判 96 頁 白黒	1,000 円	1992. 11. 30
中世の風景	B5 判 22 頁 白黒	600 円	1994. 9. 24
八戸の民芸	B5 判 18 頁 カラー	900 円	1995. 4. 29

図録名	規格	価格	初版発行 年月日
今測コレクションー正太郎・せつ夫妻の世界ー	B5判 32頁 白黒	800円	1997. 9. 20
子どもの文化史～産育・育児・教育～	A4判 27頁 カラー	1,000円	1998. 7. 19
武者絵物語～武者絵の中の英雄たち～	A5判 40頁 2色	200円	1998. 9. 17
青い目の人形	A4判 34頁 カラー	1,000円	1999. 7. 18
八戸藩～大名の江戸と国元～	A4判 72頁 カラー	1,200円	2001. 7. 14
八戸の俳諧	A4判 104頁 カラー/ 白黒	2,000円	2003. 3. 31
大相撲展	A4判 58頁 カラー	1,500円	2003. 7. 4
南部氏と根城	A4判 72頁 カラー/ 白黒	2,000円	2004. 9. 22
戦争と八戸市民ー苦難とともにー	A4判 50頁 カラー	800円	2005. 7. 9
吉田初三郎と八戸	A4判 64頁 カラー	1,500円	2006. 7. 15
災害と八戸	A4判 40頁 カラー	700円	2012. 10. 5
三陸ー豊かな海の歴史と民俗ー	A4判 56頁 白黒	1,000円	2013. 9. 28
八戸と9人の藩主	A5判 72頁 カラー/ 白黒	1,000円	2014. 6. 30
八戸フード記ー自然・人・食ー	A4判 88頁 カラー/ 白黒	1,000円	2015. 10. 3
かっぱ展	A5判 80頁 カラー/ 白黒	1,000円	2016. 7. 16
絵本 根城の歴史	A4判 24頁 カラー	500円	2016. 10. 8
八のへの米	A4判 16頁 カラー	500円	2017. 10. 7
八戸の古代	B5判 44頁 カラー/ 白黒	800円	2018. 6. 1 (増刷)
エジソンコレクションガイド	A5判 42頁 カラー	100円	2018. 7. 21
丹後平古墳群と蝦夷の世界	A4判 78頁 カラー	1,500円	2018. 10. 26
なつかしの八戸Ⅱー和井田登寄贈作品よりー	A4判 82頁 白黒	1,000円	2020. 2. 14

## 1 - (5) 資料収集・保存

### 部門別資料点数 (令和2年3月31日現在)

部 門	考 古	歴 史	民 俗	総点数
令和元年度	2	68	223	293
総点数	6,986	13,128	49,227	69,341

### 資料寄贈者芳名 (敬称略)

資 料 名	点数	寄 贈 者	寄贈年月日
《考古資料》			
小柄	2	細越 敬喜	八戸市 R2. 1.23
《歴史資料》			
典屋関係資料	40	坂口 満	八戸市 H31. 4. 1
日本刀ほか	28	福士 リセ	八戸市 R1. 7.25
《民俗資料》			
食器類、洋装等	17	高橋 秀禎	八戸市 H31. 4. 1
ひな人形	一式	沼田 邦雄	八戸市 H31. 4. 1
史前学雑誌	1	蒔田 稔	八戸市 H31. 4. 1
アルバム、写真、絵葉書	143	三井 良友	八戸市 R1. 7. 5
ガンタ、トビクチ	7	畑中 勝美	八戸市 R1. 7. 7
クジラのヒゲ、歯	2	小坂 三千代	八戸市 R1. 7.18
教本、卒業写真帳	2	松井 義裕	八戸市 R1. 8.18
消防半纏、写真	5	佐々木 光男	八戸市 R1. 8.24
八戸市市制施行45、50、60周年記念品	3	根城 隆幸	八戸市 R1. 9. 3
石田屋関係資料	27	村井 村治	八戸市 R2. 1.11
落雁型	15	中村 雅和	八戸市 R2. 1.11

## 1－(6) その他

### 台風等による史跡根城跡の被害と復旧

#### ◎暴風被害…本丸

5月8日から9日の暴風により、本丸板塀1、野鍛冶場覆い屋Aが傾倒した。国庫補助事業により復旧を行った。

#### ◎台風19号被害…本丸

10月12日から13日に通過した台風19号による強風のため、本丸板塀5が傾倒、工房屋根棟杉皮、野鍛冶場覆い屋B・C屋根板が飛散し、井戸3が傾倒した。国庫補助事業により復旧を実施する予定である。

#### ◎暴風被害…本丸、旧八戸城東門袖塀

令和2年3月20日の暴風により、本丸板塀2・9が傾倒、番所建具が破損、旧八戸城東門袖塀が傾倒した。

### 史跡根城跡環境整備事業

#### ◎史跡根城跡第2次整備基本計画

史跡根城跡の老朽化した既存整備建物等の改修や未整備地区の整備方針を定める第2次整備基本計画を策定した。策定にあたっては、整備活用検討委員会を設置して検討を行ったほか、活用についてのワーキング会議を開催した。

令和元年度は整備活用検討委員会2回、ワーキング会議3回を開催した。

第3回整備活用検討委員会 令和元年10月28日

第4回整備活用検討委員会 令和2年2月18日

#### ワーキング会議

令和元年10月9日 第1回史跡根城跡活用ワーキング会議

令和2年1月17日 第2回史跡根城跡活用ワーキング会議

令和2年2月28日 第3回史跡根城跡活用ワーキング会議

#### ◎史跡根城跡整備活用検討委員会

史跡根城跡の適切な保存及び活用の推進を図るため、八戸市史跡根城跡整備活用検討委員会を設置した。委員は、文化財等に関し専門的知識を有する者及び根城地区の代表者とし、6名を委嘱した。任期は、平成30年7月1日から、令和2年6月30日までとする。

氏名	所属等	分野
委員長 工藤 竹久	青森県文化財審議委員	考古学
副委員長 北野 博司	東北芸術工科大学 教授	史跡整備
熊谷 隆次	八戸市文化財審議委員	中世史
倉原 宗孝	岩手県立大学 教授	都市計画
上野 未蔵	根城史跡保存会 会長	関係団体代表
柳谷 強	根城地区連合町内会 会長	地区代表

## 2. 南郷歴史民俗資料館

特別展は、「写真家が捉えた昭和の子供」、ミニ企画として「八戸の映画館と看板絵師」を開催した。「写真家が捉えた昭和の子供」では、全19名の写真家が捉えた、子どもの姿を通して、昭和の歩みを紹介した。「八戸の映画館と看板絵師」では、映画看板絵師和山孝一氏の遺族から寄贈された映画看板に関する資料で和山氏の仕事を振り返ると共に、かつて八戸に存在した映画館を紹介した。

教育普及活動としては、「南郷一周巡り」「南郷文化財巡り」「島守四十八社巡り」など南郷地区の歴史・民俗を紹介する講座を開催した。

その他、民俗資料の収集・整理を行った。

### 2- (1) 常設展示

#### 【戦争と八戸】

本土決戦の想定地であった島守地区に築かれたトーチカを、模型で再現したコーナーを設けるとともに、戦争関係の資料を展示し、戦争と八戸について紹介。

#### 【青い目の人形「メリーちゃん」】

実物の展示と、映像により紹介。

#### 【昭和のくらし】

昭和の町並みとしてタバコ屋、玩具屋、本屋（貸本）といった商店を再現し、板塀・トタン塀に設置したフォトフレームに、戦後の八戸の情景を写し出して、なつかしい昭和の暮らしの情景を紹介。また、昔の遊びを体験するコーナー設置。

#### 【懐かしの道具】

主に昭和30年～40年代当時の電化製品や日用品を展示し、戦後に大きく変化した生活文化について紹介。また「昭和40年代の居間」のコーナーには、昔のテレビを活用したモニターを設置し、昭和の南郷地区を紹介するビデオを映写。



常設展示室



常設展示室

## 2－(2) 特別展示・企画展示

### 特別展「写真家が捉えた 昭和のこども」

期 間 7月13日(土)～9月1日(日)

入館者数 808人/46日(17.5人/日)

昭和時代は、戦争・復興・経済成長とめまぐるしく時代が変化し、子供たちを取り巻く環境や価値観も絶えず変化した。そうした中で、子供たちを写した写真は、昭和の世相を写し出している。

本展は、子どもの姿を通して昭和の歩みを辿り、平成世代には昭和時代の風俗に対し理解を深めてもらい、昭和世代には自らの幼き日に重ね合わせ、思い出を呼び起こす機会とする内容とした。



展示風景



展示風景

#### ◎特別展併催行事

##### ①あそびのひろば(2回)

会場：南郷歴史民俗資料館

日時：8月12日(月・祝) / 8月18日(日)

講師：博物館職員

内容：昔懐かしのお手玉を現代風にアレンジした「シースルーおてだま」の工作や、竹トンボ・コマといった昭和の遊びの体験を行った。参加費無料。

参加者数：8月12日(月・祝) 延べ46名 / 8月18日(日) 延べ60名

##### ②シャトルバス運行

行程：八戸市庁～島守市民サービスセンター駐車場(資料館前)～八戸市庁

日時：7月14日(日)・28日(日)・8月11日(日)・25日(日)

各日2回運行(10:00/13:00)

利用者数：延べ計8名

## ミニ企画「八戸の映画館と看板絵師」

期 間 10月5日（土）～3月22日（日）

入館者数 961人/139日（6人/日）

昭和30年代に類家山車組の山車職人、映画看板絵師として活躍した和山孝一氏の仕事を振り返ると共に、かつて八戸に存在した映画館を紹介し、八戸の映画文化に思いを馳せる展示とした。



展示風景



展示風景

## 2－（3）教育普及

### 【民俗講座】

月/日	講座内容	参加者	講師
5/10（金）	南郷一周めぐり	24人	職員
6/7（金）	島守四十八社めぐり	24人	職員
7/5（金）	南郷文化財めぐり	23人	職員
8/9（金）	南郷わき水めぐり	19人	職員
9/14（土）	島守四十八社めぐり	23人	職員
10/12（土）	南郷一周めぐり	悪天候のため中止	
11/2（土）	南郷一周めぐり	22人	職員
12/1（日）	しめ飾りづくり	3人	滝沢カチ氏
		延べ 138人参加	

【その他】

【講師派遣】

月/日	主催・場所等	演題・内容等
12/19 (木)	根岸公民館歴史講座	「南郷に残る戦争の爪痕」

2- (4) 資料収集・保存

部門別資料収集点数 (令和2年3月31日現在)

部門	考古	歴史	民俗	総点数
令和元年度	0	0	27	27
総点数	1,822	5,905	10,473	18,200

資料寄贈者芳名 (敬称略)

資料名	点数	寄贈者	寄贈年月日
《民俗資料》			
フラッシュガン	1	高島 司	八戸市 R2. 3. 3
スタンプ本体	1		
スタンプ付け替え文字	一式		
民謡冊子	8		
作戦要務令	1		
つはもの軍歌集	1		
軍隊手帳	1		
馬事提要	1		
勅語勅諭集	1		
学籍簿性行概評身体状況用語例集	1		
時局防空必携	1		
陸軍未入榮補充兵手牒	1		
国民勞務手帳	1		
帆船模型	1	宇部 晃	八戸市 R2. 3. 17
ホーロー看板	6		

## Ⅱ 管理運営概要

### 1. 博物館

#### 1-(1) 日記抄

年.月.日	事 項
平成 31.4.7	根城史跡ボランティアガイド総会（講義室）出席：古里館長 根城史跡ボランティアガイド出発式 出席：古里館長
14	刀剣協会本部鑑賞会 担当：山野学芸員
17	見学：八戸東高等学校 PTA（22人）
18	見学：水産事務所（29人）
19	根城史跡ボランティアガイド養成講座①「根城の歴史について」（14人） 担当：船場学芸員
20	根城史跡ボランティアガイド養成講座②「根城の発掘調査について」（13人） 担当：船場学芸員
21	根城史跡ボランティアガイド養成講座③「根城の広場見学」（6人） 担当：船場学芸員
25	見学：クラブツーリズム（24人）
27	企画展「新収蔵資料展」開催（～5月26日）
28	史跡根城さくらまつり（根城の広場）博物館無料開放（578人） 根城おもしろ講座「初心者講座 短歌～しだれ桜をうたう～」（4人） 講師：北奥羽短歌協会会長 木立 徹 氏
令和元. 5.1	「史跡根城で鎧と小袖を着よう」（～6日 根城の広場）
2	見学：クラブツーリズム（18人）
3	博物館クラブ「戦国武将の紙かぶと」（16人） 担当：山野学芸員
5	博物館クラブ「赤ちゃん集合-粘土で手形・足形を作ろう-」（84人） 担当：山野学芸員・落合学芸員
9	資料調査：東京芸術大学 担当：山野学芸員
10	資料調査：花巻市博物館 担当：船場学芸員 見学：デイサービスはくじゅ（8人）
14	南部家訪問（東京都） 担当：古里館長
17	見学：八戸農話会（14人）
18	館外フィールドワーク「八戸城下めぐり」（13人） 担当：野沢学芸員・山野学芸員
19	見学：南部町大向第5回納税貯蓄組合（25人）
22	根城記念祭（根城の広場）博物館無料開放（103人）
23	資料調査：遠野市教育委員会 担当：山野学芸員
26	博物館クラブ「陶芸教室」（23人） 担当：落合学芸員

- 28 特別展資料調査（秋田市・上小阿仁村） 担当：落合学芸員
- 29 青森県博物館等協議会理事会総会 出席：下村副館長  
見学：長者幼稚園（21人）
- 30 見学：階上町立赤保内小学校6年生（32人） 担当：山野学芸員
- 31 特別展資料調査（東京都） 担当：山野学芸員
- 6.2 根城おもしろ講座 歴史講演会（根城の広場）（55人）  
「戦国期の女性の装い」講師：立正大学文学教授 佐多 芳彦 氏  
見学：城北小学校6年生（83人） 担当：山野学芸員・落合学芸員  
見学：在宅介護支援センターしもだ（28人）
- 5 むつ市ボランティア交流（13人） 担当：船場学芸員・落合学芸員
- 7 見学：白鷗小学校3年生（45人） 担当：船場学芸員・野沢学芸員  
・山野学芸員
- 8 見学：おいらせいきいきサロン（14人）
- 11 令和元年度第1回博物館協議会開催  
阿倍野神社宮司来館  
見学：江陽小学校3年生（43人） 担当：野沢学芸員・落合学芸員  
阿倍野神社宮司来館
- 12 取材：デーリー東北（市制90周年） 担当：古里館長
- 14 見学：豊崎小学校4年生（10人） 担当：野沢学芸員・山野学芸員  
おいらせ町立百石小学校6年生（47人）
- 15 見学：洲先町いきいきほっとサロン（28人）  
博物館クラブ「草木染め」（14人）講師：天内 みどり 氏 担当：山野学芸員・落合学芸員
- 18 見学：新郷村立戸来小学校6年生（14人） 担当：山野学芸員
- 20 根城まつり運営委員会（根城公民館） 出席：古里館長
- 21 見学：八幡平市コミュニティーセンター（14人）  
田子町立田子小学校6年生（29人） 担当：山野学芸員
- 26 見学：南部町立剣吉小学校6年生（17人） 担当：野沢学芸員・落合学芸員  
資料貸出：もりおか歴史文化館 担当：山野学芸員  
花巻市博物館 担当：船場学芸員
- 7.2 明治中学校グッジョブウイーク（2人～5日） 担当：山野学芸員  
東中学校グッジョブウイーク（1人～5日） 担当：山野学芸員  
見学：八戸盲学校（4人） 担当：山野学芸員
- 3 全国博物館館長会議（東京都） 出席：古里館長  
見学：いきいきほっとサロン 大久喜浜小屋 担当：下村副館長  
市川中学校グッジョブウイーク（3人～5日） 担当：山野学芸員
- 6 博物館クラブ「からくり貯金箱作り」（30人）講師：高橋 みのる 氏  
担当：落合学芸員
- 7 根城おもしろ講座 歴史講演会「根城復原主殿再考」（42人）  
講師：八戸工業大学非常勤講師 中村 隼人 氏

- 9 見学：江陽小学校 6 年生 (37 人) 担当：野沢学芸員  
三条中学校グッジョブウイーク (3 人 ～11 日) 担当：山野学芸員
- 13 市制施行 90 周年記念特別展「八戸 90 年の歩み」開催 (～8 月 25 日)  
特別展併催事業「はちのへ鳥瞰図×鉄道模型」協力：八戸工業大学鉄道研究会  
特別展ギャラリートーク 担当：山野学芸員
- 15 「小中学生のための城歩き講座」 (21 人)  
講師：(公財) 日本城郭協会 理事 加藤 理文 氏 担当：船場学芸員
- 18 見学：八戸中央高校 (66 人)
- 20 特別展併催コレクショントーク「むかしの道具」 担当：山野学芸員
- 21 根城おもしろ講座「南部の伝統 菱刺しに挑戦ーキーホルダーをつくろうー」  
(37 人) 講師：中村 禮子 氏
- 27 特別展併催コレクショントーク「むかしの道具」 担当：山野学芸員
- 28 博物館クラブ「ガラス工作に挑戦」 (18 人) 講師：石橋 忠三郎 氏  
根城おもしろ講座「日本三駒八幡馬の歴史と絵付け体験」 (22 人)  
講師：高橋 利典 氏
- 8.3 見学：遠野市使節団 (36 人)  
インターンシップ (八戸工業大学 3 人 岩手大学 1 人 ～11 日)  
担当：山野学芸員
- 8 見学：クラブツーリズム (13 人)
- 9 見学：デイサービスほっとハウス (32 人)
- 10 特別展併催事業 館外フィールドワーク「なつかしの八戸」 (5 人)  
講師：八戸市立図書館 滝尻学芸員 担当：山野学芸員  
根城おもしろ講座「えんぶりミニ烏帽子を作ろう」 (58 人)  
講師：小坂 勝義 氏
- 12 特別展ギャラリートーク 担当：山野学芸員
- 16 博物館実習 (6 名 ～23 日) 担当：山野学芸員
- 18 根城おもしろ講座「消しゴムはんこでマイバックを作ろう」 (22 人)  
講師：松橋 良子 氏
- 20 資料貸出：東北歴史博物館 担当：船場学芸員  
福島県立博物館 担当：落合学芸員  
見学：デイサービスセンターベルメゾン K (9 人)
- 21 見学：デイサービスセンターベルメゾン K (11 人)
- 22 見学：デイサービスセンターベルメゾン K (11 人)
- 23 見学：農話会 (12 人)、県職員退職者の会 (5 人)  
デイサービスほっとハウス (25 人)  
福寿草デイサービスセンター (6 人)
- 24 見学：福寿草デイサービスセンター (6 人)
- 25 根城おもしろ講座「根城のしだれ桜 染め体験」 (30 人)  
講師：根城の広場職員
- 30 見学：デイサービスセンターベルメゾン K (5 人)

- 31 見学：青森県世界文化遺産登録推進室（21人）
9. 1 ミニパネル展「八戸の災害」開催（～9月29日）  
根城おもしろ講座「木工細工－南部組子で和モダンコースターを作ろう－」  
（10人） 講師：舘 功 氏
- 3 見学：第一養護学校（4人）
- 4 八戸東高校校外体験（10人） 担当：山野学芸員  
見学：江陽中学校1年生（7人）  
          デイサービス木崎野（28人）
- 5 資料調査：明治大学 担当：落合学芸員
- 6 見学：鷗盟大学（74人） 担当：下村副館長・船場学芸員・野沢学芸員
- 7 見学：クラブツーリズム「北東北編 北東北に残る4名城」（23人）
- 12 見学：八戸市老人クラブ連合会（40人）
- 14 見学：平内町教育委員会（8人） 担当：船場学芸員
- 15 根城おもしろ講座「八戸藩と軽米の文化財」（38人）  
講師：軽米町教育委員会 藤田 直行 氏  
資料調査：鈴木 淳世 氏 担当：山野学芸員
- 18 見学：白銀南小学校3年生（62人）担当：船場学芸員・野沢学芸員  
職場体験：むつ市立大湊中学校（1人 ～20日）担当：山野学芸員  
取材：デーリー東北 担当：山野学芸員
- 19 見学：デイサービスセンターたんぽぽ（35人）  
取材：デーリー東北 担当：古里館長
- 21 資料返却：もりおか歴史文化館 担当：山野学芸員  
見学：盛岡鉄道少年団（15人）
- 24 史跡整備事例調査・保存修理事例調査（坂東市・土浦市） 担当：船場学芸員
- 26 見学：南部町立杉沢小学校6年生（6人） 担当：野沢学芸員  
          十和田市文化財保護協会（38人）
- 27 見学：三沢市食生活改善委員会（27人）
- 28 見学：乙女会（16人）
10. 1 見学：八戸高等支援学校（4人）
- 2 下長中学校グッジョブウイーク（3名 ～4日） 担当：山野学芸員  
第三中学校グッジョブウイーク（1名 ～4日） 担当：山野学芸員
- 3 見学：根城中学校1年生（34人）
- 4 見学：下長中学校（18人）  
取材：デーリー東北 担当：山野学芸員
- 5 秋季特別展「クマと生きる－資料でたどる人と熊－」開催（～11/17）  
第25回史跡根城まつりのため無料開放（685人）
- 6 市制施行90周年記念事業「中島京子×梯久美子トークイベント」のため  
無料開放（373人）  
おとなの博物館クラブ 染色講座「紅花と紫根」（13人）  
講師：天内 みどり 氏

- 7 見学：かなえるデイサービスまる（12人）
- 9 根城活用ワーキング会議 担当：船場学芸員  
取材：東奥日報 公開会議
- 10 資料調査：青森県立郷土館 担当：船場学芸員・落合学芸員
- 11 ボランティア館外研修(弘前市・鱒ヶ沢町) 担当：船場学芸員・中村囑託職員
- 12 特別展体験講座「粘土でクマを作ってみよう！」（15人）  
見学：クラブツーリズム（11人）
- 16 見学：南部町中地区女性部（12人）
- 17 全国遺跡環境整備会議（～18日 高崎市） 出席 船場学芸員
- 18 見学：階上町立大蛇小学校6年生（6人）  
五戸町立五戸小学校3年生（71人） 担当：山野学芸員・落合学芸員
- 19 見学：階上町教育委員会（9人） 担当：落合学芸員
- 20 特別展体験講座「クマの教室ーツキノワグマのアレやコレー」（12人）  
担当：落合学芸員
- 22 即位礼正殿の儀のため無料開放（207人）
- 23 見学：青潮小学校3年生(87人) 担当：野沢学芸員・山野学芸員・落合学芸員
- 25 見学：吹上小学校3年生（83人） さくら病院デイケア（10人）
- 26 特別展講演会「共生（ともいき）の世界を目指した人々『八戸藩庁日記』と秋  
田マタギの実相を求めてー」（50人） 講師：田口 洋美 氏
- 29 見学：桔梗野小学校3年生（50人） 担当：山野学芸員
- 30 見学：鮫小学校3年生（45人） こどもはっち（八戸未来ネット）（73人）
- 31 見学：八戸小学校3年生（52人） 城北小学校3年生（85人）  
西越小学校6年生（4人）
- 11.1 資料調査：弘前学院大学 鈴木 克彦 氏 担当：落合学芸員
- 2 鎧と小袖姿で記念撮影（～4日）（根城の広場）  
見学：二戸市教育委員会（17人） 長坂保育園（25人）
- 3 文化の日 博物館無料開放（629人）  
見学：ケアステーション浄信館（36人）
- 4 八戸市制施行90周年記念シンポジウム「根城・再考」（120人）  
（八戸市総合福祉会館）
- 7 見学：八戸高等支援学校（19人） 湊小学校3年生（37人）
- 8 見学：名久井小学校3年生（27人） 高館小学校3年生（26人）  
吹上小学校5年生（16人）
- 12 見学：蘭州市教員視察研修（5人）、神奈川県放射線友の会（10人）  
令和2年度開催予定特別展資料調査 担当：山野学芸員
- 15 見学：農話会（10人） 長者小学校6年生（59人）
- 16 博物館クラブ「つるの編み方」（6人） 担当：山野学芸員  
見学：西白山台児童クラブ（28人）、クラブツーリズム（16人）

- 19 見学：西園小学校 6 年生（6 人） 多賀台小学校 3 年生（28 人）  
史跡整備事例調査（～21 日 福井市・飛騨市・浜松市）  
担当：船場学芸員・中村囑託職員
- 22 見学：町畑小学校 5 年生（7 人） 明治小学校 3 年生（25 人）  
第一中学校 2 年生（17 人）  
南部研究集会（11 人）
- 26 見学：城下小学校 3 年生（65 人）  
出前授業：旭ヶ丘小学校 担当：山野学芸員
- 28 日本博物館協会東北支部 青森県博物館等協議会開催（45 人）
- 30 市民講座①「犬追物図に描かれた光景」（17 人）  
講師：もりおか歴史文化館 学芸員 福島 茜 氏
- 12.3 見学：階上町立道仏小学校 6 年生（14 人） 担当：山野学芸員
- 5 見学：階上町立小舟渡小学校 3 年生～6 年生（20 人） 担当：山野学芸員  
・落合学芸員  
資料返却：東北歴史博物館 担当：船場学芸員・落合学芸員
- 6 見学：八戸工業大学(15 人)
- 7 新春ミニ企画展「えと展－ねずみ－」開催（～令和 2 年 1 月 17 日）  
根城おもしろ講座「ミニ門松作り」（9 人） 講師：根城の広場職員  
取材：ATV 青森放送（えと展）、ビーエフエム（えと展）
- 8 博物館クラブ「しめ飾り作り」（27 人） 講師：寿の会（7 人）
- 10 取材：NHK（えと展）
- 11 取材：毎日新聞（えと展）
- 12 資料返却：福島県立博物館 担当：落合学芸員
- 14 取材：東奥日報（えと展） 担当：山野学芸員
- 20 史跡活用事例調査（～22 日 横浜市） 担当：船場学芸員
- 21 市民講座②「八戸は名馬の産地－馬骨から探る南部馬のルーツ－」（43 人）  
講師：帝京大学文化財研究所 准教授 植月 学 氏
- 2.1.5 えと展併催イベント「博物館で”書初め”しよう」（7 人）
- 11 大人の博物館クラブ「資料の取扱方法」（5 人） 担当：山野学芸員
- 12 根城史跡ボランティアガイド研修（21 人） 担当：船場学芸員
- 17 史跡根城整備活用城ワーキング会議 担当：船場学芸員  
見学：弘前大学考古ゼミ（18 人）
- 19 市民講座③「糠部三十三札所巡り－観音さまの祈りと造形－」（84 人）  
講師：青森県文化財保護協会 副会長 滝尻 善英 氏
- 28 出前授業：第一養護学校 3 年生 担当：山野学芸員
- 29 史跡活用事例調査（青森市中世の館） 担当：船場学芸員・中村囑託職員
- 31 見学：五戸小学校 3 年生（69 人）、長坂保育園（27 人）
- 2.1 企画展「えんぶり展」「ひな人形展」開催（～令和 2 年 3 月 15 日）  
見学：おいらせ町 あげぼの町内会（14 人）
- 2 ボランティア自主研修（11 人） 担当 船場学芸員

- 4 令和元年度第2回博物館協議会開催  
見学：長坂保育園（60人）
- 6 見学：下長小学校3年生（53人） ウルストラ幼稚園（25人）  
根城小学校3年生（97人）  
出前授業：中居林小学校（えんぶり） 担当：古里館長  
取材：青森朝日放送（えんぶり展・ひな人形展） 担当：野沢学芸員
- 7 出前授業：柏崎小学校へ（昔のくらし） 担当：山野学芸員  
見学：函南小学校3年生（28人）  
取材：ビーエフエム（ひな人形展） 担当：山野学芸員
- 8 市民講座④「えんぶりの見方入門」（40人） 講師：古里館長
- 13 見学：南郷小学校6年生（31人）  
出前授業：島守小学校へ（えんぶり） 担当：古里館長
- 14 出前授業：桔梗野小学校 吹上小学校（えんぶり） 担当：古里館長  
取材：デーリー東北（えんぶり） 担当：古里館長
- 15 文化財パトロール（県重宝資料） 担当：野沢学芸員・山野学芸員
- 16 取材：東日本放送（えんぶり） 担当：下村副館長
- 17 見学：朝日旅行 みちのく五大雪まつり 横手かまくらと八戸えんぶり（12人）
- 18 「えんぶり展」ギャラリートーク① 担当：野沢学芸員  
史跡根城えんぶり撮影会（根城の広場 ～19日）
- 19 「えんぶり展」ギャラリートーク② 担当：野沢学芸員  
見学：ひのでこども園（14人）
- 20 見学：長者幼稚園（20人） 大久喜小学校5・6年生（17名）
- 22 博物館クラブ「貝びな作り」（14人） 担当：山野学芸員
- 27 出前授業：長者小学校へ（えんぶり） 担当：古里館長
- 28 史跡根城整備活用ワーキング会議 担当：船場学芸員
- 3.1 ボランティア自主研修（11人） 担当：船場学芸員
- 2 取材：デーリー東北新聞社（えんぶり展・ひな人形展） 担当：山野学芸員
- 13 見学：ひだまりクラブ（17人）  
取材：NHK（えんぶり）、ATV（民俗資料） 担当：下村副館長
- 17 令和2年度開催予定特別展資料調査（北上市・一関市） 担当：山野学芸員
- 19 令和2年度開催予定特別展資料調査（横手市・新庄市 ～20日）  
担当：野沢学芸員・山野学芸員

## 1 - (2) 資料の利用状況

### 【写真資料利用（映像・図版含む）】

No.	申請者名	資料名	点数	利用方法	許可日	利用先
1	小林 大輔	丹後平古墳群資料	3	写真データ貸与・掲載	1・5・4	エアロスペースニュース機関紙
2	東奥日報社	八戸尋常小学校絵葉書	1	写真撮影・掲載	1・6・9	新聞記事
3	もりおか歴史文館	人魚の牙ほか本草学資料	8	写真データ貸与・掲載	1. 6. 11	企画展「あやしきものども」リーフレット
4	夏の会	和井田登氏撮影写真	1	写真データ転載・掲載	1. 6. 12	朗読会「夏の雲は忘れない」の背景スライド
5	高坂 真	山車人形	1	写真撮影・掲載	1. 6. 18	「全国山・鉾・屋台連合会」パンフレット
6	東北歴史博物館	金装獅嚙三累環頭柄頭	1	写真データ貸与・掲載	1. 6. 25	カレンダー
7	木村 久夫	御巡幸輦路御休泊供御列図表ほか	2	写真データ転載・掲載	1. 7. 4	「八戸聞見録の謎」
8	三浦 浩太	浜小屋	1	動画撮影	1. 7. 6	「日本映像図鑑」
9	全国山・鉾・屋台連合会八戸大会実行委員会	民俗展示室	1	写真データ転載・掲載	1. 7. 12	「全国山・鉾・屋台連合会」パンフレット
10	(株)ベネッセコーポレーション	赤御堂式土器（長七谷地貝塚）	1	写真データ転載・掲載	1. 7. 15	東奥日報連載「街道遺産を訪ねて」
11	是川縄文館	物見台式土器（田面木平1遺跡） 赤御堂式土器（長七谷地貝塚）	2	写真データ貸与・掲載	1. 7. 15	特別展図録「北の縄文文化」
12	共同通信社	双頭の人魚のミイラ	1	写真データ貸与・掲載	1. 7. 25	「ニッポンの人魚伝説を追って」
13	攻城団合同会社	根城の御城印 史跡根城の広場 御城印解説	3	写真データ貸与・掲載	1. 7. 26	攻城団ウェブサイト
14	三浦 浩太	浜小屋	1	動画撮影	1. 8. 3	「日本映像図鑑」
15	福島県立博物館	金装獅嚙三累環頭柄頭	1	写真データ貸与・掲載	1. 8. 6	企画展図録「あにまるず」
16	大館中学校同窓会事務局	大館中学校校歌	1	映像データ貸与・映写	1. 8. 12	大館中学校同窓会
17	八戸市広報統計課	史跡根城跡	1	写真撮影・掲載	1. 8. 28	「広報はちのへ」
18	八戸市広報統計課	南部利直黒印状	1	写真データ貸与・掲載	1. 8. 28	「広報はちのへ」
19	汐越町内会	和井田登氏撮影写真	42	写真データ貸与	1. 8. 31	学習講座「子どもふれ愛講座」
20	(株)青森テレビ	蕨手刀（丹後平古墳群）	2	写真データ貸与・放映	1. 9. 12	ニュース番組「わっち」
21	(株)クレス出版	八戸城図ほか	2	写真データ貸与・掲載	1. 9. 18	「小藩大名の家臣団と陣屋町」
22	(株)かみゆ	南部七城御城印 集合写真	1	写真データ貸与・掲載	1. 9. 18	「図解でわかる日本の名城」
23	NPO 法人 Reconnect	和井田登氏撮影写真	60	写真データ貸与・掲載	1. 9. 25	ウェブサイト「語りとながり」

No.	申請者名	資料名	点数	利用方法	許可日	利用先
24	NPO 法人 Reconnect	回想法セット	46	写真データ 貸与・掲載	1. 9. 25	ウェブサイト「語りと つながり」
25	国立民族学博物館	双頭の人魚のミイラほ か本草学資料	16	写真データ 再利用・掲 載	1. 9. 25	特別展「驚異と怪異」 図録（増刷）
26	汐越二部町内会	和井田登氏撮影写真	20	写真データ 貸与・展示	1. 9. 26	湊公民館まつり
27	豊かな学びを育む 青い森グループ	金装獅嚙三累環頭柄頭	1	写真データ 貸与・掲載	1. 9. 29	情報誌「てのひら」
28	古舘 光治	和井田登氏撮影写真	4	写真データ 貸与・映写	1. 9. 29	全国路地裏サミット 街歩きガイドンス
29	(有)Presentz	浜小屋	1	動画再利用 ・掲載	1. 9. 29	「日本映像図鑑」
30	NPO 法人 Reconnect	和井田登氏撮影写真	20	写真データ 貸与・映写	1. 10. 10	イベント「八戸古今ア ルバム」
31	(有)バウンド	根城御城印	1	写真データ 貸与・掲載	1. 10. 18	「御城印がわかる本」
32	国立民族学博物館	双頭の人魚のミイラほ か本草学資料	16	写真データ 再利用・掲 載	1. 10. 25	特別展「驚異と怪異」 図録（3刷）
33	豊川 久美子	史跡根城跡の広場風景	6	写真データ 貸与・掲載	1. 11. 9	アプリケーション
34	国立民族学博物館	双頭の人魚のミイラほ か本草学資料	16	写真データ 再利用・掲 載	1. 11. 15	特別展「驚異と怪異」 図録（4刷）
35	社会教育課	史跡根城の広場風景ほ か	5	写真データ 貸与・掲載	1. 11. 26	文化庁主催 「記念物 100 年展」
36	蒲池 明弘	金装獅嚙三累環頭柄頭	1	写真データ 貸与・掲載	1. 11. 27	「馬と武士の日本史」
37	(株)ベネッセコー ポレーション	赤御堂式土器 (長七谷地貝塚)	1	写真データ 転載・掲載	1. 12. 3	「中学受験講座」
38	青森県環境生活部	丹後平古墳群出土品	5	写真データ 貸与・掲載	1. 12. 5	県庁秘書課パネル展示
39	東奥日報社	大沢多聞	1	写真データ 貸与・掲載	1. 12. 12	新聞記事掲載
40	八戸ポータルミュ ージアムはっち	和井田登氏撮影写真	1	写真データ 貸与・掲載	1. 12. 13	フリーペーパー 「はちみつ」
41	姫路市立水族館	双頭の人魚のミイラほ か本草学資料	6	写真データ 貸与・掲載	1. 12. 17	企画展「UMA とへんてこ 生物」リーフレット
42	鈴木 淳世	西町屋文書	2	写真データ 貸与・掲載	1. 12. 19	「近世豪農(家)経営と 書物需要」
43	(株)ベネッセコー ポレーション	キノコ形土製品 (丹後谷地遺跡)	1	写真データ 貸与・掲載	1. 12. 18	「歴史ナゾ解き BOOK」

No.	申請者名	資料名	点数	利用方法	許可日	利用先
44	(株)ベネッセコーポレーション	赤御堂式土器 (長七谷地貝塚)	1	写真データ 転載・掲載	1. 12. 18	「チャレンジ6年生」
45	英和出版社	根城御城印	1	写真データ 貸与・掲載	2. 1. 21	「全国御城印図録」
46	八戸市社会教育課	和井田登氏撮影写真	1	写真データ 貸与・掲載	2. 1. 21	展示図録「発掘された 日本列島 2020」
47	階上町教育委員会	百丈軒扁額	1	写真データ 貸与・掲載	2. 1. 31	郷土誌「はしかみ」
48	(株)旅行読売出版社	根城御城印	1	写真データ 貸与・掲載	2. 2. 3	「旅行読売 4月号」
49	NPO 法人 Reconnect	和井田登氏撮影写真	7	写真データ 貸与・掲載	2. 2. 4	デジタルデータ利用事業イベント
50	八戸市社会教育課	和井田登氏撮影写真	27	写真データ 貸与・展示	2. 2. 9	えんぶり写真パネル展
51	(株)東北朝日プロダクション	和井田登氏撮影写真	34	写真データ 貸与・放映	2. 2. 26	東日本放送「東北の聖地を訪ねて」
52	(株)イーノ	根城本丸跡 八幡馬	2	写真データ 貸与・掲載	2. 3. 13	月刊誌「りぶる」
53	読売新聞盛岡支局	方頭大刀 (丹後平古墳群)	1	写真データ 貸与・掲載	2. 3. 17	新聞記事掲載
54	青森放送八戸支社	方頭大刀 (丹後平古墳群)	1	写真データ 貸与・放映	2. 3. 17	「RAB ニュースリーダー」
55	朝日新聞社盛岡総局	方頭大刀 (丹後平古墳群)	1	写真データ 貸与・掲載	2. 3. 17	新聞記事掲載
56	WAC(株)	キノコ形土製品 スタンプ形土製品	2	写真データ 貸与・掲載	2. 3. 25	BS フジ「ガリレオX」
57	山地 信男	和井田登氏撮影写真	1	写真データ 貸与・掲載	2. 3. 28	「常番町今昔ものがたり」
58	(株)ベネッセコーポレーション	赤御堂式土器 (長七谷地貝塚)	1	写真データ 転載・掲載	2. 3. 31	「中学入試授業テキスト」

【実物資料】

No.	申請者名	資料名	点数	利用方法	期間
1	東北歴史博物館	湯浅屋新田(2)遺跡集出土品 田面木平(1)遺跡出土品	5	東北歴史博物館常設展	31.4.1~2.3.31
2	青森県立郷土館	根城跡出土品 田面木平(1)遺跡出土品	72	青森県立郷土館常設展	31.4.1~2.3.31
3	(社)グループホーム八戸グリーンハイツ	水汲み桶・天びん棒 洗濯板・たらい	4	回想法	1.6.3~1.6.5
4	もりおか歴史文化館	本草学資料	13	企画展「あやしきものども」	1.6.25~1.9.21
5	花巻市博物館	根城跡出土陶磁器ほか	18	特別展「花巻城」	1.6.26~1.9.30
6	三内丸山遺跡センター	土偶様壺形土器	1	特別展「あおもり土偶展」	1.7.1~1.9.20
7	東北歴史博物館	丹後平古墳群出土品 鹿島沢古墳群出土品	51	特別展「蝦夷」	1.8.20~1.11.30
8	国立民族学博物館	本草学資料	15	特別展「驚異と怪異」	1.8.29~1.11.26
9	是川縄文館	根城跡出土品	14	企画展「山のいとなみ」	1.9.18~1.12.10
10	青森県立郷土館	長七谷地貝塚出土品 松原(1)遺跡出土品	15 9	企画展「縄文遺跡群と県立郷土館」	1.11.12~2.2.21
11	姫路市立水族館	人魚の牙	1	企画展「UMAとへんてこ生物」	2.12.20~2.5.31
12	西園小学校	わらじ・水桶など	18	社会科授業	2.2.5~2.2.6

【資料調査ほか】

No.	申請者名	資料名	点数	利用方法	許可日	利用先
1	もりおか歴史文化館	本草学資料	13	実見・写真撮影	31.4.10	企画展調査
2	花巻市博物館	根城跡出土品	33	実見・写真撮影	31.4.21	特別展調査
3	石亀 昌丈	根城跡	一式	ドローン撮影	31.4.24	研究発表
4	鈴木 淳世	西町屋文書	319	閲覧・写真撮影	1.5.4	調査研究
5	澤村 花	ひしざし	4	実見・写真撮影	1.5.9	論文執筆
6	柳沢 卓美	八戸市鳥観図	1	実見	1.5.12	調査研究
7	三内丸山遺跡センター	荒谷遺跡・狐森遺跡出土品	一式	実見・写真撮影	1.5.16	特別展調査

No.	申請者名	資料名	点数	利用方法	許可日	利用先
8	是川縄文館	田面木平(1)遺跡・長七谷地遺跡出土品	一式	実見・写真撮影	1.5.16	特別展調査
9	NHK 八戸支局	和井田登氏撮影写真	一式	閲覧	1.5.16	調査
10	工藤 竹久	青森県産業要覧ほか	4	閲覧	1.5.30	調査研究
11	NHK 八戸支局	和井田登氏撮影写真	一式	閲覧	1.6.19	調査
12	類家連合町内会	和井田登氏撮影写真	一式	閲覧	1.7.4	調査
13	山寺 利夫	野帳・凶面	20	閲覧・写真撮影	1.7.30	調査
14	風穴 淳	野帳・凶面	4	閲覧・写真撮影	1.7.30	調査
15	岩沢測量コンサル	野帳・凶面	2	閲覧・写真撮影	1.8.5	調査
16	NHK 八戸支局	和井田登氏撮影写真	一式	閲覧	1.8.10	調査
17	稲村 晃嗣	丹後谷地遺跡出土品	2	実見・写真撮影	1.8.10	調査研究
18	鈴木 淳世	遠山家文書	13	閲覧・写真撮影	1.9.8	調査研究
19	青森県立郷土館	長七谷地貝塚・松原遺跡出土品	28	実見・写真撮影	1.10.18	企画展調査
20	鈴木 克彦	是川中居遺跡出土品	一式	実見・写真撮影	1.10.29	調査研究
21	岩手県埋蔵文化財センター	根城跡出土品	5	実見・写真撮影	1.12.16	調査研究
22	(株)東北朝日プロダクション	和井田登氏撮影写真	一式	閲覧	2.2.7	調査
23	国立歴史民俗博物館	根城跡出土品	一式	実見	2.2.22 ~2.2.24	調査研究
24	国立科学博物館	根城跡出土品	105	写真撮影・分析	2.3.2	調査研究
25	青森県埋蔵文化財調査センター	田面木平(1)遺跡・鳥木沢遺跡出土資料	一式	実見・写真撮影	2.3.4	調査研究
26	NHK 八戸支局	和井田登氏撮影写真	一式	閲覧	2.3.15	調査
27	稲村 晃嗣	丹後谷地遺跡・田面木平(1)遺跡出土品	2	実見・写真撮影	2.3.18	調査研究
28	鈴木 淳世	天明三卯年日記	1	閲覧・写真撮影	2.3.14	調査研究

## 2. 南郷歴史民俗資料館

年.月.日	事 項
平成 31.1.26	見学：城北小学校4年生（74人）
令和 元.5.9	見学：八戸工業大学 電気電子工学科（29人）
	10 民俗講座：「南郷一周めぐり」（24人）講師：中尻学芸員
	18 国際博物館の日 無料開放（1人）
	26 資料調査：是川縄文館（4人）担当：中尻学芸員
6.2	見学：ちぐさワールド（6人）
	7 民俗講座：「島守四十八社めぐり」（24人）講師：中尻学芸員
	14 資料調査：韓国国立民俗博物館（4人）
	14 見学：西園小学校3・4年生（79名）
	21 見学：畑コミュニティーセンター（14人）
	21 見学：おいらせ町社会福祉協議会（17人）
	21 資料調査：洋野町教育委員会（3人）
	25 見学：市川公民館（35人）1回目
	見学：市川公民館（25人）2回目
7.2	資料借用：是川縄文館（2人）
	5 民俗講座：「南郷文化財めぐり」（23人）講師：中尻学芸員
	12 取材：読売新聞（特別展）
	13 特別展「写真家が捉えた昭和の子ども」開催（～9月1日）
	18 取材：デーリー東北（特別展）
	18 見学：それいゆディセンター（14人）
	19 見学：それいゆディセンター（12人）
	23 取材：ふぁみりい（特別展）
8.7	見学：南郷公民館（19人）
	9 民俗講座：「南郷わき水めぐり」（19人）講師：中尻学芸員
	12 特別展併催行事「あそびのひろば」（1回目）（46人）講師：在家非常勤主事
	18 特別展併催行事「あそびのひろば」（2回目）（60人）講師：在家非常勤主事
	21 博物館実習（6人 ～22日）担当：中尻学芸員
	30 資料借用：東北歴史博物館（2人）
	7 見学：青森民主医療機関連合会（14人）
9.8	資料調査：（来館）新潟大学学生 担当：中尻学芸員（～10日）
	10 見学：かなえるデイサービスまる（17人）
	13 見学：小中野小学校3年生（58人）
	13 見学：白銀小学校3・4年生（58人）
	14 民俗講座：「島守四十八社めぐり」（23人）講師：中尻学芸員
	18 資料借用：是川縄文館（2人）
	20 見学：桔梗野小学校3・4年生（95人）

年.月.日 事 項

---

10. 1 出張：刀剣博物館（東京都）担当：中尻学芸員
- 4 見学：八戸小学校3年生（52人）
- 4 見学：剣吉小学校3年生（17人）
- 5 ミニ企画「八戸の映画館と看板絵師」開催（～3月22日）
- 8 見学：鷗盟大学（55人）
- 22 即位礼正殿の儀の日のため無料開放（32人）
- 24 見学：五戸町民大学講座（20人）
- 25 見学：五戸町民大学講座（20人）
- 26 資料調査：新潟大学学生 担当：中尻学芸員
- 26 見学：鷗盟大学OB（19人）
- 26 見学：若竹様（19人）
11. 2 民俗講座：「南郷一周めぐり」（22人）講師：中尻学芸員
- 2 取材：デーリー東北（ミニ企画展）
- 3 文化の日のため無料開放/「あそびのひろば」開催（174人）
- 6 取材：デーリー東北（千人針）
- 8 見学：八戸グリーンハイツ（11人）
- 15 出張：県立関宿城博物館（千葉県）担当：中尻学芸員
- 22 見学：第一中学校2年生（10人）
- 26 見学：長生園デイサービスセンター（19人）担当：中尻学芸員
- 27 見学：長生園デイサービスセンター（14人）
- 資料調査：新潟大学 担当：中尻学芸員
- 28 見学：長生園デイサービスセンター（16人）
12. 1 民俗講座「しめ飾りづくり」（3人）講師：滝沢 カチ 氏
- 12 見学：島守小学校6年生（11人）担当：中尻学芸員
- 19 根岸公民館（講演）担当：中尻学芸員
- 20 資料返却：東北歴史博物館
3. 9 出張：資料調査（宮古市 ～10日）担当：中尻学芸員
- 15 資料調査：國井氏 他3名 担当：中尻学芸員

## 2 - (2) 資料の利用状況

### 【写真資料利用（映像・図版含む）】

No.	申請者名	資料名	点数	利用方法	許可日	利用先
1	韓国国立民俗博物館	家電・古民家	一式	写真撮影・掲載	1. 6. 14	図録「アジアの台所」
2	是川縄文館	爪型文土器 (黄檗遺跡) 土偶 (狐森遺跡)	2	写真撮影・掲載	1. 6. 18	特別展図録「北の縄文世界」
3	仙台市富沢遺跡保存館	遠賀川系土器 (松石橋遺跡)	1	写真データ貸与・掲載	1. 7. 19	特別企画展図録「センダイ 遺跡の記憶」
4	是川縄文館	荒谷遺跡出土品集合写真	1	写真撮影・掲載	1. 11. 4	ヒスカルセレクション3「弥生時代」
5	デーリー東北新聞社	千人針	1	写真撮影・掲載	1・11・7	新聞記事
6	週刊八戸	看板	1	写真撮影・掲載	1. 11. 27	新聞記事
7	朝日新聞青森総局	看板	1	写真撮影・掲載	1. 11. 27	新聞記事

### 【実物資料】

No.	申請者名	資料名	点数	利用方法	期間
1	三内丸山遺跡センター	荒谷遺跡出土品 他	25	夏季特別展「あおもり土偶展」	1. 6. 17～1. 9. 20
2	是川縄文館	爪型文土器 (黄檗遺跡) 土偶 (狐森遺跡)	2	特別展「北の縄文世界」	1. 7. 20～1. 9. 8
3	東北歴史博物館	鉄製紡錘車 (砂子遺跡)	2	特別展「蝦夷」	1. 9. 3～1. 12. 3
4	是川縄文館	荒谷遺跡出土品 窓鋸・木挽鋸	3	企画展「山のいとなみ」	1. 9. 18～1. 12. 10
5	介護老人保健施設孔明荘	回想法貸出しセット 洗濯と裁縫 他	5	回想法	1. 10. 25～1. 10. 29
6	光葉園デイサービスセンター「にこにこクラブ」	回想法貸出しセット 洗濯と裁縫 他	3	回想法	1. 11. 1～1. 11. 17
7	デイサービスセンター「ばんちょう」	回想法貸出しセット 昔の仕事着	5	回想法	1. 11. 10～1. 11. 14

No.	申請者名	資料名	点数	利用方法	期間
8	デイサービスセンター「なごむ」	回想法貸出しセット 洗濯と裁縫 他	8	回想法	2. 2. 6～2. 2. 11

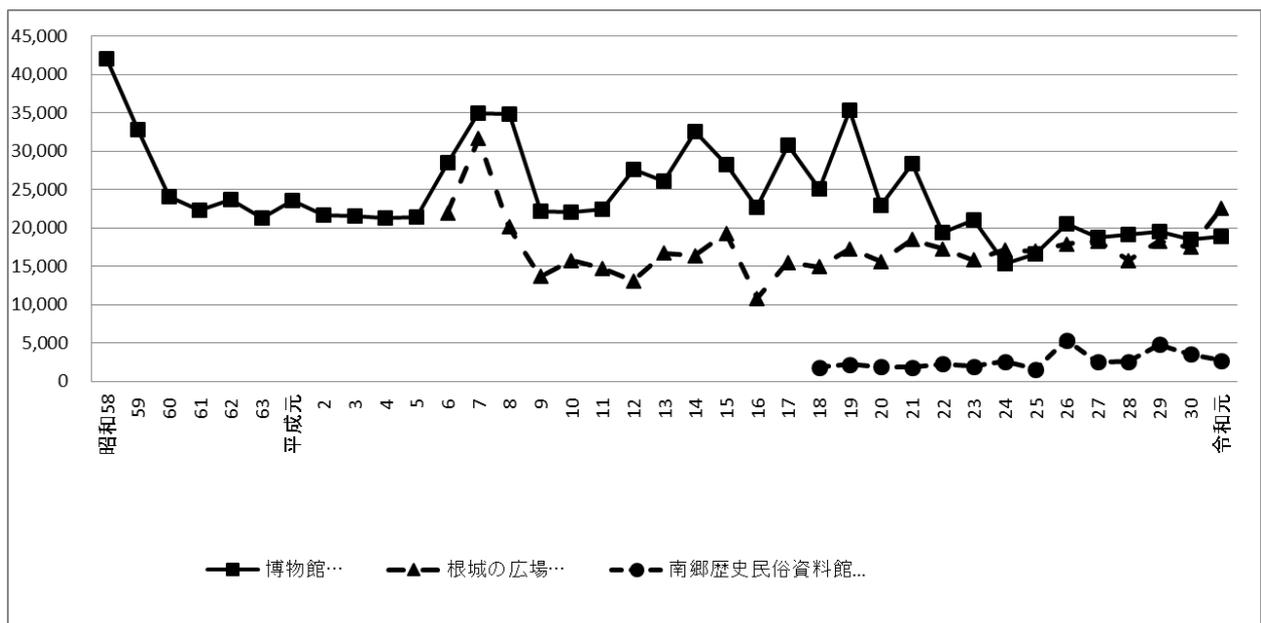
【資料調査ほか】

No.	申請者名	資料名	点数	利用方法	許可日	利用先
1	洋野町教育委員会	爪型文土器 (黄檗遺跡)	1	実見・写真撮影	1. 6. 21	調査研究
2	秋元孝雄	古民家	一式	実見・写真撮影	1. 6. 21	調査研究
3	下村朝陽	消防車 (ウニモグ)	1	実見・写真撮影	1. 8. 30	調査研究
4	新潟大学	畑内遺跡出土品	21	実見・写真撮影	1. 9. 8	調査研究
5	新潟大学	畑内遺跡出土品	21	実見・写真撮影	1. 10. 26	調査研究
6	新潟大学	挟入柱状片刃石斧 (荒谷遺跡)	1	実見・写真撮影	1. 11. 27	調査研究
7	聖徳大学	柄付き鈴	1	実見・写真撮影	1. 11. 30	調査研究
8	南郷歴史民俗の会	内耳鍋	1	実見・写真撮影	1. 12. 17	調査研究
9	國井 秀紀	箕・かご	2	実見・写真撮影	2. 1. 21	調査研究
10	國井 秀紀	箕・かご	2	実見・写真撮影	2. 3. 15	調査研究



### 【開館時から年度ごとの累計（入館者数）】

年 度	博物館 (昭和58年7月開館)	根城の広場 (平成6年10月開場)	南郷歴史民俗資料館 (昭和55年南郷村立で開館平成 18年市博物館分館に)	
昭和58	42,113			42,113
59	32,807			32,807
60	24,019			24,019
61	22,282			22,282
62	23,728			23,728
63	21,311			21,311
平成元	23,579			23,579
2	21,726			21,726
3	21,551			21,551
4	21,310			21,310
5	21,373			21,373
6	28,456	21,984		50,440
7	34,991	31,664		66,655
8	34,870	20,130		55,000
9	22,130	13,636		35,766
10	22,042	15,757		37,799
11	22,450	14,718		37,168
12	27,610	13,096		40,706
13	26,064	16,686		42,750
14	32,504	16,394		48,898
15	28,299	19,276		47,575
16	22,726	10,787		33,513
17	30,780	15,474		46,254
18	25,050	14,922	1,820	41,792
19	35,332	17,291	2,169	54,792
20	22,976	15,625	1,896	40,497
21	28,327	18,452	1,824	48,603
22	19,447	17,265	2,269	38,981
23	21,027	15,821	1,930	38,778
24	15,310	17,117	2,547	34,974
25	16,602	16,944	1,557	35,103
26	20,478	17,901	5,387	43,766
27	18,771	18,273	2,496	39,540
28	19,100	15,780	2,603	37,483
29	19,461	18,309	4,769	42,539
30	18,486	17,469	3,496	39,451
令和元	18,894	22,563	2,681	44,138
合計(人)	907,982	453,334	37,444	1,398,760



【市内小・中学校及び特別支援学校免除入館状況】

◎博物館

No.	入館日	学校名	人数(人)	No.	入館日	学校名	人数(人)
1	6/ 3	城北小 6 年生	80	18	10/31	八戸小 3 年生	49
2	6/ 7	白鷗小 3 年生	42	19	11/ 7	湊小 3 年生	34
3	6/11	江陽小 3 年生	40	20	11/ 8	吹上小 5 年生	14
4	6/14	豊崎小 4 年生	9	21	11/ 8	高館小 3 年生	24
5	7/ 2	八戸盲学校	2	22	11/15	長者小 6 年生	56
6	7/ 9	江陽小	35	23	11/19	西園小 6 年生	5
7	9/ 3	第一養護学校	2	24	11/19	多賀台小 3 年生	25
8	9/ 4	江陽中	6	25	11/22	第一中 2 年生	16
9	9/18	白銀南小 3 年生	59	26	11/22	町畑小 5 年生	6
10	9/26	江南小 1～6 年生	95	27	11/22	明治小 3 年生	23
11	10/ 3	根城中 1 年生	20	28	11/26	城下小 3 年生	62
12	10/ 4	下長中 1 年生	18	29	2/ 6	下長小 3 年生	50
13	10/24	青潮小 3 年生	87	30	2/ 6	根城小 3 年生	93
14	10/25	吹上小	75	31	2/ 7	図南小 3 年生	26
15	10/29	桔梗野小 3 年生	43	32	2/13	南郷小 6 年生	29
16	10/30	鮫小 3 年生	39	33	2/20	大久喜小	14
17	10/31	城北小 3 年生	81				
延べ 33 校 1,259 人							

◎史跡根城の広場（根城本丸）

No.	入場日	学校名	人数(人)	No.	入場日	学校名	人数(人)
1	6/ 3	城北小 6 年生	80	7	10/ 4	下長中	18
2	6/ 7	白鷗小 3 年生	42	8	11/ 8	吹上小	14
3	7/ 9	江陽小	35	9	11/15	長者小 6 年生	56
4	8/21	大久喜小	14	10	11/19	西園小	5
5	9/ 4	江陽中 1 年生	6	11	11/19	柏崎小 6 年生	103
6	9/26	江南小	95	12	10/25	吹上小	75
延べ 12 校 543 人							

◎南郷歴史民俗資料館

No.	入館日	学校名	人数(人)	No.	入館日	学校名	人数(人)
1	4/26	城北小4年生	74	7	9/20	桔梗野小3・4年生	95
2	6/14	西園小3・4年生	79	8	10/4	八戸小3年生	52
3	9/13	小中野小3年生	58	9	11/22	第一中2年生	10
4	9/13	白銀小3・4年生	58	10	12/12	島守小6年生	11
延べ 8校 437人							

## 2. 予算の概要

【博物館】※職員人件費は含まない。

予算内容		予算額 (千円)	比率 (%)	備 考
運営経費		72,973	76.7	
内訳	一般管理事務	12,541	13.2	謝礼・印刷製本費（展覧会分を除く）・委託料の一部
	施設維持管理	31,369	33.0	修繕料・委託料
	投資的経費	29,063	30.5	エレベーター改修工事
展示活動経費		22,188	23.3	
内訳	各種展覧会 体験講座等	11,737	12.3	特別展、企画展経費・体験学習開催経費
	文化財 収集・保存・調査	10,451	11.0	資料調査旅費・収蔵資料修復・図書購入費・くん蒸
計		95,161	100.0	

【根城の広場】

予算内容		予算額 (千円)	比率 (%)	備 考
管理運営経費		60,205	100.0	
内訳	環境整備	18,307	30.4	修繕料・委託料・環境整備工事
	施設維持管理	41,559	69.0	修繕料・指定管理料
	一般管理費	339	0.6	印刷製本費
計		60,205	100.0	

【南郷歴史民俗資料館】※職員人件費は含まない。

予算内容		予算額 (千円)	比率 (%)	備 考
運営経費		15,290	74.0	
内訳	一般管理事務	508	2.5	消耗品費・印刷製本費（展覧会分を除く）・通信運搬費
	施設維持管理	3,375	16.3	修繕料・委託料
	投資的経費	11,407	55.2	耐震改修工事
展示活動経費		5,370	26.0	
内訳	各種展覧会 体験講座等	5,205	25.2	企画展経費・体験学習開催経費
	文化財 収集・保存・調査	165	0.8	委託料の一部
計		20,660	100.0	

## IV 施設のあらまし

### 1. 博物館

#### 【開館までのあゆみ】

昭和 54年	4月	博物館建設調査費計上
昭和 55年	5月	博物館建設基本構想策定委員会（15名）設置 第1回会議 市長諮問
昭和 56年	3月	第7回会議（最終会議）
	4月	博物館建設予定地発掘調査
	5月	博物館建設用地決定
	7月	建築・展示実施設計完成
	9月	博物館建設地発掘調査終了 建設工事着手
昭和 57年	9月	建設工事完成 博物館駐車場予定地発掘調査
	10月	博物館駐車場予定地発掘調査終了
昭和 58年	3月	展示工事完成 八戸市博物館条例制定
	4月	八戸市博物館協議会設置 第1回会議
	6月	外構工事完成
	7月	15日 開館 開館記念特別展「南部武士展」開催

#### 【施設概要】

1. 規 模	敷地面積	7,725.00m <sup>2</sup>
	建築面積	2,073.16m <sup>2</sup>
	展示室面積	738.24m <sup>2</sup>
	教育普及設備	224.88m <sup>2</sup>
	収蔵庫面積	819.09m <sup>2</sup>
	延床面積	3,767.49m <sup>2</sup>
2. 構 造	鉄筋コンクリート造一部鉄骨鉄筋コンクリート造 地上2階 塔屋1階	
3. 建物設計	株式会社石本建築事務所	
4. 建築工事	穂積建設工業株式会社	
5. 展示設計・施工	株式会社トータルメディア開発研究所	
6. 建設費	1,501,252千円	
	設計費	32,800千円
	本体建築費	694,000千円
	設備工事費	285,150千円
	外構工事費	84,520千円
	展示設計費	8,250千円
	展示工事費	102,900千円
	その他	293,632千円

## 2. 南郷歴史民俗資料館

### 【開館までのあゆみ】

昭和 54年	12月	建築工事完了
昭和 55年	10月	開館（「南郷村立歴史民俗資料館」）
平成 3年	5月	世増地区の民家1棟資料館隣接地に移築
平成 12年	4月	収蔵庫増築
平成 17年	6月	市町村合併により、八戸市博物館条例一部改正。 名称を「八戸市南郷歴史民俗資料館」とし、八戸市博物館分館とする

### 【施設概要】

1. 規 模	敷地面積	3,597.00m <sup>2</sup>
	建築面積	857.931m <sup>2</sup>
	展示室面積	193.430m <sup>2</sup>
	教育普及設備	35.0m <sup>2</sup>
	収蔵庫面積	281.125m <sup>2</sup>
	延床面積	753.315m <sup>2</sup>
2. 構 造	鉄筋コンクリート造一部2階建	
3. 建物設計	株式会社久慈・一戸建築事務所	
4. 建築工事	東復建設株式会社	
5. 建設費	61,522千円	
	設計費	1,530千円
	本体建築費	47,322千円
	設備工事費	10,879千円
	その他	1,781千円

## 3. 根城の広場

### 【開館までのあゆみ】

昭和 16年	根城跡が国指定史跡になる
昭和 47年	史跡の国有化始まる
昭和 51年	史跡根城跡保存管理計画策定
昭和 53年	発掘調査開始
昭和 58年	史跡根城跡遺跡環境整備基本計画策定
昭和 60年	史跡根城跡遺跡環境整備事業始まる
平成 元年	史跡等活用特別事業始まる
平成 3年	史跡根城跡主殿復原事業始まる（～平成5年度）
平成 6年	10月13日、史跡根城の広場落成式典 14日、一般開放
平成 11年	5月、文化課から博物館へ管理替え

### 【施設概要】

1. 規 模	敷地面積	約130,000m <sup>2</sup>
	整備面積	約 30,000m <sup>2</sup>
	建築面積	主 殿：544.1m <sup>2</sup> 付属施設：299.1m <sup>2</sup>
2. 構 造	主殿：(本陣)入母屋造 栩葺 (板倉・上馬屋)切妻造	長板葺

3. 建物設計	財団法人文化財建造物保存技術協会 文化財保存計画協会ほか	
4. 建築工事	株式会社東復建設	
5. 展示設計・施工	株式会社トータルメディア開発研究所	
6. 事業費	5,106,041千円	
	用地買い上げ事業費	3,471,014千円
	発掘調査事業費	143,956千円
	環境整備基本計画策定委託費	2,950千円
	本体建築費	1,488,122千円

# V 組織

## 1. 博物館協議会

### 【第1回】

日時：令和元年6月11日（火） 午後1時30分～午後3時30分

場所：八戸市庁本館3階 第一委員会室

案件：平成30年度事業実施報告について・令和元年度事業計画について

### 【第2回】

日時：令和2年2月4日（火） 午後1時30分～午後3時30分

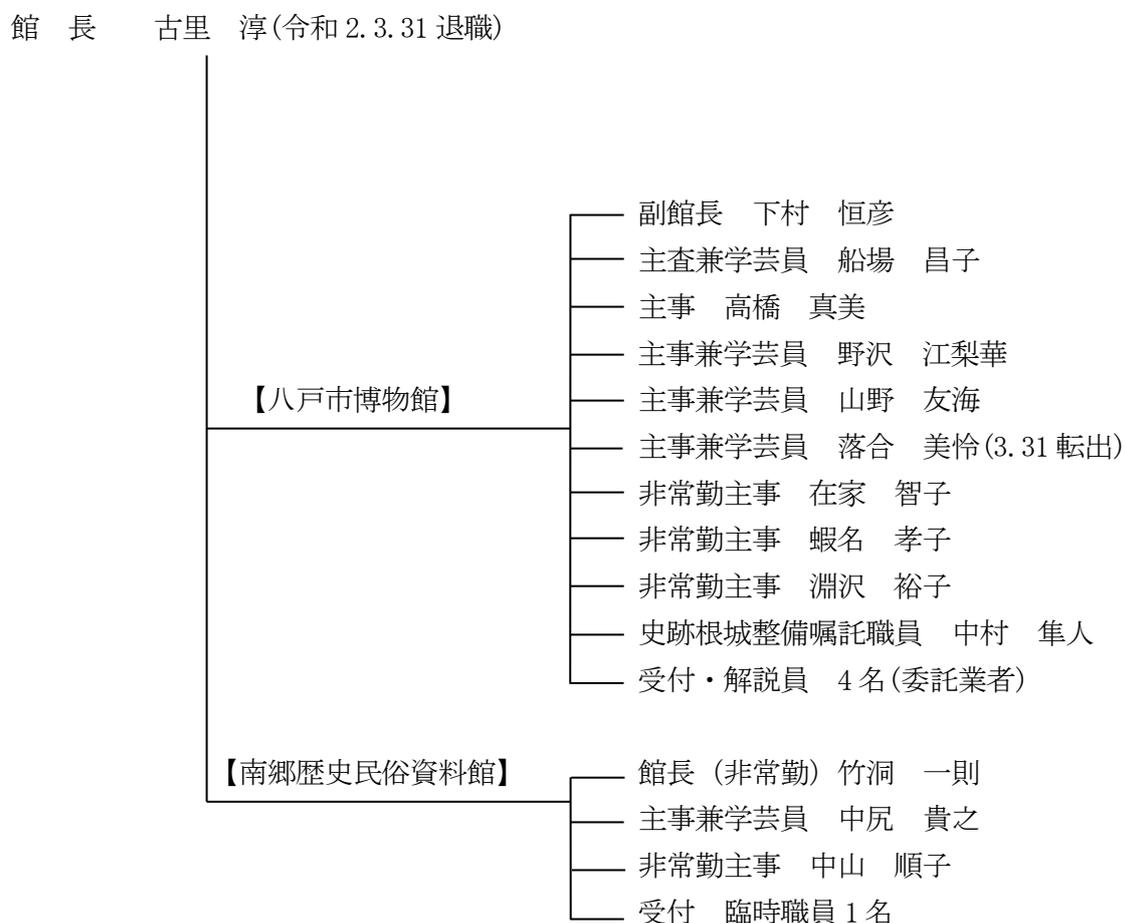
会場：八戸市庁本館3階 第一委員会室

案件：令和元年度事業実施報告について・令和2年度事業計画について  
史跡根城跡環境整備事業について

《博物館協議会委員名簿》（任期：令和元年6月1日～令和3年5月31日）

氏名	所属等
会長 新原 秀郎	元八戸市博物館副館長
副会長 工藤 竹久	元八戸市博物館長
加藤 真人	根城史跡ボランティアガイドグループ代表
有馬 克美	元青森県立郷土館協議会委員
川口 桂子	デーリー東北新聞社 論説委員長
滝尻 善英	青森県文化財保護協会 副会長
田端 良子	学校法人長者学園 認定こども園 長者幼稚園長 (八戸市私立幼稚園協会推薦)
鈴木 規夫	八戸市立函南小学校長 (八戸市小学校長会推薦)
野田 明広	八戸市立湊中学校長 (八戸市中学校長会推薦)
鈴木 善美	公募委員

## 2. 博物館組織及び職員構成



令和2年度 転入(4.1) 八戸市博物館 館長 小保内 裕之  
 採用(4.1) 八戸市博物館 主事兼学芸員(再任用) 古里 淳  
 八戸市博物館 博物館事務員 佐々木 和香  
 南郷歴史民俗資料館 南郷歴史民俗資料館事務員  
 清水頭 市子  
 高木 陽子

### 3. ボランティア

#### 【根城史跡ボランティアガイド】

平成9年に活動開始。博物館主催の養成講座を受講するほか、自主研修を行い、史跡根城の広場のガイドを行う。活動の拡大に併せ、平成15年度にボランティアハウスを拡充。

4月から11月の繁忙期には博物館休館日を除く毎日、ボランティアハウスに待機。希望に応じて、史跡のガイドや根城の歴史についての解説等に応じる。12月から3月までの冬期間は、原則予約制。

本年度は4,210人をガイドし、通算ガイド実績は126,229人となった。会員は28名（令和2年4月5日現在）。

**八戸市博物館年報 第 37 号 令和元年度**

令和 2 年 6 月 15 日

編集・発行 八戸市博物館

〒039-1166 青森県八戸市大字根城字東構 35-1

TEL (0178)44-8111 FAX (0178)24-4557

